奉天發列車北平着

一號列車は二日午前

意義ある初乗りの成功な視した

二三等滿員

處女直通は成功

謝北寧鐵路總替查

**奥れる、溝積子でも護路軍の人達が「もう大丈夫滿洲國内は保護します」さ肩を叩いてくれる、斯くて列車は午前七時十分襲議の立ち罩い滿洲の人達の繋だ、奉天からの列車の方はさても大した元氣だ、鑓州では既に繋外が出てゐて日滿順の人達が態々驟騰まで出て駿めて關や出致した、途中前所靡で奉天襲北平行きの直通列軍で掛れ違ふ「おーい大丈夫か、そちらは大事代があつたさうちやないか」さカ强闘を出致した、途中前所靡で奉天襲北平行きの直通列軍で掛れ違ふ「おーい大丈夫か、そちらは大事代があつたさうちやないか」さカ强** 

力強い瀟洲國側整備員の慰めの言葉を浴びつゝ一日午後八時八分山海

旅客三百九名、通

闘手荷物百十三個を乗せた北平登第一回直通列車は

東北大學の暗殺團一味

たが運延一時間五分にして重低を製し事變以來二年九ヶ月目にして遊に奉天、北平間八百三十キロ、滿支瞬國を紹ぶ大動腰を一【奉天特電二日發】 北洋要奉天への直通判車は一日午前七時五分奉天に到着した、同辨車は途中爆破の縦に遭つ

滿支兩國を結ぶ大動脈疏通



界 未 籍 人行發 治代 喜本 橋 人 博編 廢 武 村 本 人 制印 地器一 計 町 留 公東市連大 針 報 日 洲 蔵 社 會 式 榛 所 行 多

## 所新京室町二丁目 大阪住吉属アベノ筋四 大阪住吉属アベノ筋四 中看板

青訓主事講習會

佛と特有の大連色と云ふもの 衛生地色は揉縛されてゐるここふ女性があ

る壁が出來たのは、

る壁が出来たのは、大分後の部とは違つた意義を張りのあ

## 閣愈よあす總辭職 齋藤首相けふ各相を招致し 大々その内意を傳ふ

内意を購へた、乃ち午前中は後藤農館、棒陸橋、山本内様の順に首根を含見し、親れもその意を諒さしたが今後も引續さる關係が動見職を決意して一日午前堀切動長に命じて各大臣に個別に來邸を求め、三日を以て總鮮職する**東京特電二日發』**緊膝監督は疑欺事他の真根に騙する思想の報告に基き内閣の政治能養低の強れ織きを敷悟し触べ内閣總辭

は各方面から重大視されてるとに對する海軍中央部の處認之に對する海軍中央部の處認

# **聯合艦幹部連署で**

相への報告も差支へない旨法相にという。

鈴木總裁を首班に

**蚁黨聯立人材內閣** 

貴院研究會内の意見

靜觀清算

山本内根等政府首都部の意見も既 ったものである、この紹果高儒教 ったものである、この紹果高儒教 ったものである、この紹果高儒教 の意見を解して進退を決する

中に一人、二十

年大連で藝

大連に、ごこか大連特有のからう。今のやうに交通が激がしては、百年立つても来だしくては、百年立つても来だ

黒いうちの事ではあるまい。 整が励まるのは、饗楽の眼の ち寄りの大連に、一つの大連

E

『東京特電二日藝』珠展野動心前 氏等が世話人さなり政友會及び祝 の中心主義を離れないて非常時局 館や館と政友會順よりは鈴木郷妻 の中心主義を離れないて非常時局 館や館と政友會解よりは鈴木郷妻 に野處するため衆議院の第一覧た 始め各長老、標格、幹事長、研究 「野島」の野藤では、一覧に関する豪意なき熟識 がある長老、標格、幹事長、研究 「下局」の野藤では、一覧に関する豪意なき熟識 がある長老、標格、幹事長、研究 「下局」の野藤では、一覧に関する豪意なき熟識 がある長老、標格、幹事長、研究 「下局」の野藤では、一覧に関する豪意なき熟識 がある長老、標格、幹事長、研究 「下局」の野藤では、一覧を開まりは鈴木郷妻 「下局」の野藤では、一覧を開まり、「大学を用まり、「大学を用まり、「

至海軍に大きな波紋

申したことは未曾有のことな「意識を察知し此等寄年階校をして」のみならず各鎮守府、要漸部方面「前に終讐される處脈からでも決意を海軍の中央首脳部「あるが、右上申は部下帯年幣校の」であり、且この學は必然的に艦隊「政局の階越は時節柄海軍」が連署連邦の上申書を以て「之が取扱ひにつき協議を重れつゝ」しめんとする実情に出てたるもの「の間に迫れる驚厥内閣標」が連署連邦の上申書を以て「之が取扱ひにつき協議を重れつゝ」しめんとする実情に出てたるもの「の間に迫れる驚厥内閣標」が実特電ニ日嚢『職合艦隊院部』ので、海軍首脳部では目下側重に「再び要慮すべき軽響を繰返さざら」にも大きな波紋を投げかまり特電ニ日嚢『職合艦隊院部』ので、海軍首脳部では目下側重に「再び要慮すべき軽響を繰返さざら」にも大きな波紋を投げかま

中央部の處置重大視さる

八判る

通車第一列車奉天着

事變以來二年九ヶ月目に

會談を終へた北寧鐵路局長殿同氏『北平二日養國通』柴山武官さの 荷物取調 殷北寧局長談

スの嵐、通車螺破、内閣を機の 様々虎政権危い々々。 0

れでは司法の艦威も危いものだ。 とたら何なる、見敷をで々々の 酸脱通車に爆弾の絵題、遊行で 0

**権に関し陸軍當局は左の如く** 東京二日登國通】國際列車爆破

陸軍當局意見

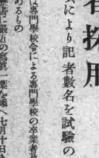
件である事が判つたが、別に取公報に接これ結果全くの突破事

幻兒の這ひ寄る隅や扇風機の

「お若いわ先生」「お若いわ先生」

「満石に目が高い」

0



## 者

座席の下に反動爆撃

乘客吹き飛ばさる

凄惨、

採用します 本社は左記 要項により記 者數名を試驗の上 資格 大學义は専門學校会によ

名数

一、申込、自筆履展を

ついては陸軍監局において腕る苦の經濟帯除たる特務部長の人選に、東京特観ニ日襲』陽東軍部会館

の最も信頼すべき現場調査によれ 中二名危篤、輕傷者 那人男一名、女一名、被害者は左の如し 支那人男七名、 女三名 上げて云々すべき程の深い問題 生はない、このために滑線の整 でするない、之は一時的の事件 で今後續いて斯る事件が突蒙す るやうな事はなからう。

二十名位で日本人並に外人の死傷者は確實なる数字は不明なる 時大連港外着の豫定

▲山本隆行氏(商工省事務官)同上主任) 同上 **佐)二日午前七時四十分着列車** ◆高橋常四郎氏(關東軍○○兵少 ▲荃瀬舒氏(電々會社率天放送課

◇荃瀬舒氏(電々會社率天放送課

今後乘客の

蛇角 0

て、あんな住みい、さころは世界いな。あんない、さころは、世界いな。あんない、さころは、世界にの少くこも、我々麒麟家にさつた。からない、からない、さころは、世界によった。 中にないだらう お梅は返事に困つた。 薬に出して返事をする氣になれなお権は頷いて見せるだけで、言

ラルチスト(総職家)になるこ云 さ云ふやうに、みんな口を揃へて が大将になる えな小さな子供を拠まへて、 だ。お世齢のないさこ 「先生、 るのだらう。子供見たいなこさをへまわ、この大人は一體幾つにな 、お幾つですの?」、お幾つ位

ところ・電



特務部長に 青木前主稅局長 陸軍より同氏へ交渉

イー・ファーストでないと、ど 竹野は隣へ腰を卸しながら 特野は隣へ腰を卸しながら

ッケ際に起破扱かれて、総ち家庭れこそ大變に。明日の新聞のゴシ

乗りなごしてゐようものなら、

カミリ年小型活動高減後

歳し小野義一氏就任拒絶以來詮衡 がなかったが、今回前大廠省主税 局長青木得三氏な適任者を認め近 局長青木得三氏な適任者を認め近 なったが諸否は素より未定である なったが諸否は素より未定である。 なったが諸否は素より未定である。

本日雨天につき競馬取止

なったが認かは素より未定である 青木氏は射鉄金融製門家さらて会 教化を希望してゐる【寫真は青木 氏】



云ふ點から云へば、顧問な 今週

二十二錢

養育室費 たばた商店 支 「久方町五番地電話三〇八七番 「空徳街三丁月電話九五四五番 「空徳街三丁月電話九五四五番

間週ロポッサは

七月二日より八日まで (卑含家族會) ーケに付一本の割合にてサッポロビール

風光明媚紫 四三 日日(水火) 貸旅 室館 大連市東星ケ浦天の食事低廉提供 大連競馬ク 舉行仕候 の避暑地 一等場 ラ

B型モートカメラ(領域) モートカメラ活躍の時が來来した (下3.5レンエ付) 9 5 圓 150圓

生フイルム30呎3参入..... 3個30銭より各種あります 大連市連續街京極(電話二九三三四番) 輸入元 **満洲伴野商店** 

情でて帽子を脱いてドアを明け 二人の姿を認めるさ、運転手は 基備家か俗人か公 (45)

特野の電能なくすべつた。 さう云ひながち、特野は優しく をよりもずつさ厚い肉の手觸りが 云ふ國な舉げて、極極家な乾軽すること非常なもんだ。だから、我 を異期人が使んでゐても、何と云

尻から外散

如何に日本の内地がせ、こ

それまで各流では、女性の を招きよせ、子女をその風 、に智はせてゐた。 「加賀廳動」に至って、派 「加賀廳動」に至って、派

>で聞くで、萬口一様に、 夜遊に、 内地でごちらが

をの江戸美人が各部への進 場話は、恐ちく壽殿の「加賀 場話は、恐ちく壽殿の「加賀

らの方がのんきでい

**電気は人口が多すぎるご云** ふ事に歸着するであらう。

美人が漸く特有の盤な態造し

0

お掘は一足後へ下つた。 をう云ひながら、町を行く者が をがけりができまっく一瞬間の 人道に飢るた目を走らせてゐた。 「九州第一の交化都市だなんて云 云ふので、国引き補引き、うるさへ、あ、詩人の狩野茶。一が行くさ \*國東洋艦隊寄港中芝 罘 視 察 |

電信電話會社株式乙(糯)格安提供 松黃現物賣買人林武與物部

曜日 を利 大連發 7月7日 土 後7時 芝罘着 8日 日 早 朝 同 局 後7時 9日 月 前 6時 阿波國共同 1 8共同央 大連者 9日 月 前 6時 阿波國共同 1 8共同央 大人 6圖50錢 小人 4圖 申込は下記へ ヤバンツーリストビユーロー 阿波

基界の一

イ兒

ででは、日本神院中駅東土さして活 に関するでは、10mmであったが、10mmでは、10m

殴にかけての時分

木谷・吳兩君を語る

E

四段

(現在五段) 橋本字太郎(五段)

本谷、吳潔淑さ並び稱せら れ春を知らない人々の職で

一難にする彼だ、それだのに私はさむかつめらしく云へない愛すべ

模型の人気を変占する解天呼ばれる此の二人だ、昭和

のである、それは決して私が友人

彼に接するすべての人がさ

又何が故に彼等が今日ある

木谷實」は木谷六殿

らうか、蘇兄村島は本西城家に、

少年が一个今日の木裕

(可認物便郵程三第)

(日曜火)

提出、うやむやの側に今日に至つ 機出、うやむやの側に今日に至つ はなりがら延期観な 損傷艦入港

祭粢料賜る 十犠牲者に に方法がない 八十錢さなるが如きっさは不合

し切つてもメーター制の實施を節 しついあるのに響み、関東 の根本改正を行ふべく立案 | 四日を防空デーさし防空に関する | するこさになつたが、譲渡及の映画東廳では目下自動車取締 | では防空思想の事及を置る為来る | 突施じ一般の防空への勝心を高調されなった | 近く聚合を | 【新京特電二日襲】新京日諸當局 | 霧渡さ映画及がポスター掲示等を方針に決定し、近く聚合を | 曹業者側の多少反對を押

加に伴ひ、運転手順の暴息だく、 をより料金などて乗客さの野ひが 立寄り料金などて乗客さの野ひが ばに行く場合橋を越して乗車すれ 二區が規定されてゐるため、聖徳

野球大会は來る七月八日より左記へ本社西部支局追催の西部大連軟式 西部軟式野球 七月八日から

一偏五十銭であるのに、大タク

目を惹いてゐる とり成るチーム ○ はり成るチーム ○ 中で、改正規則中にメーター制 郷恋の下に際能する中で、改正規則中にメーター制 郷恋の下に際能する の意思は鞏固

當局

新京防空デ

版坊光枝蠼(練智生)七 松本喜久子(以上二等操 松本喜文子、以上二等操

では、 ・ では、 、 さいなつた、尚参加規定左の

四日講演映畵

数日市民を協まし続けてゐる。 数日市民を協まし続けてゐる。 が、狂ひに狂ふ不連續線がこゝ ち、狂ひに狂ふ不連續線がこゝ

四日午後一時より新京

一味、マゲー

向上を目指して

南滿水泳協會

きのふ本社で發會式

當業者の反對を押し 料金の合理化を計る

日三

女流飛行家が クラブ組織

一等資格獲得に邁進

成有力者 同日午後二時よ

野し西公園忠遠碑においてなほ同夜入時より日浦一般民衆に

問題の暗渠は

大連クラブ前のものか

内にくどらせるこさゝなつたであるが二日降雨のなめ中止

九岩吳服店 编型 唯大级 图 0 0 0 八 重

西田氏專務就任

會員を募集 ョット俱樂部

襲内の何れの だけ犯罪區域



開業披露

絹布

は高粱繁茂聯に入るに際し蟹山脈管砂局 營口匪賊討伐 天気予報。

さ連絡して先頃來震動せる小匪風 六の各區に出動させる事さな 南東の風驟雨模様 各地溫度 (二日午前十一時) 連二二 奉 天 二七 順二三 新 京 二五 順二三 新 京 二五

今日の小洋相場(計一) 金百圓につき百二十圓二十五縁

製に関する研究、

営業課から洮南鐵路局運輸處奥村氏職連期 湍線々

空献 締切を七月に 金

てゐる黑い小大

おかれつゝあるので、かれてより地のレベルにも及ばざるの財態に、お教年間不振を搬げ内で乗り、こと教年間不振を搬げ内で乗り、総田教育氏等の日本水の地の大きない。

半泳の前畑嬢

世界新記錄

燦然輝く三分三秒六

月末日迄延長することになった

「会古屋二日養園通」名古屋館育協會主催第八回名古屋市民職派 大会は一日午後一時から市際アールで舉行され、女子二百米平派 に於て前城嶼は三分三秋六の記録が出し歌州のアニス嬢の長水路 に於て前城線は三分三秋六の記録が出し歌州のアニス嬢の長水路

各業者の診斷

## 石礁水泳場 日に開く

時まで 「申込締切期日 七月五日午後六 本申込みで同時に封付のこさ な申込みで同時に封付のこさ 気(電話九一○一番) 宛(電話九一○一番) が(電話九一○一番)

移轉問題は事實無根

いた。 だん 来る八日 | 開編式 九月九日 | 大會 七月二十九日 | 大會 七月二十九日 | 大會 七月二十九日 | 大き 七月二十九日 | 大き 七月二十九日 | 大き 1000 |

たなる に本年度行 を なるに同部

深時項市内ダンスホールペロケで では直にないかれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたホール では直にないがれたが、保証 で等は英汽船バインムーア號三 変響は英汽船バインムーア號三

泥醉英人暴る二日名

一時不通さなり聚に三棵機準賑經市のためが成都一帯は二十九日未明からの を控置線向貨物の積出しは電流なった、この結果ハルビンにお たゝめ同埠頭の荷役は全く不能が三十日午後一時から不通さな 拉濱線減水

化粧函入タオル間帯揚い地面の一般半多人

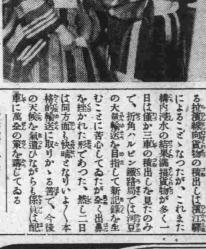
七十五錢買り

●ハンドバック

(化粧函入) 五十錢ョリ

中元御贈答記大売出

の大量輸送を目指して新沙螺を生で、排角ハルビン郷路局では消息が多く一、排角ハルビン郷路局では消息がある一、



岐阜提灯陳列会

御便利な共通商品券調進仕り候

大連市浪速町一夏川大連支店

九十五錢引

四圓五十錢マア

最高級ボルドン



郎 太 勝 吹 聲一島三 込 行 洋 A



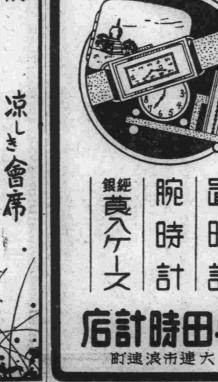
夏一の一星

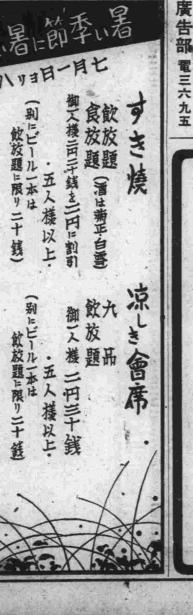
大連星ヶ浦 屋會 (食事は安價)

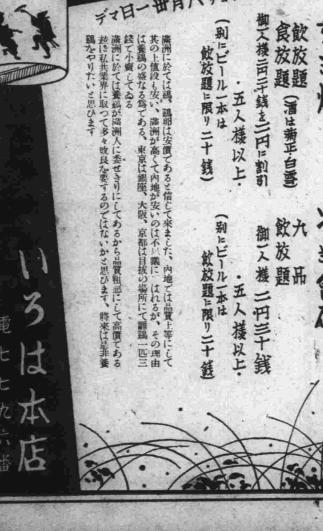
海を眺めて

日 電話九八九四番 館









まくり、それでやつき、

堂に泊つたり、

寺の綴の下に這ひ

會員既に七十名

第一回の事業は會員優待で

脚盤のやうな姿で、俗外れの辻

何さかしてこ中の此の石川

宇治へ上 

膳

(152)

まるでな、並ら上がつた左腰、ガサく~ まるでな、並さでは一部しに行くや

忘

今の丹下左騰はざ、暗い胸の中

歩いて行う

心の時間を抱いて立ち去つた

「おれの真體にやア、生き血の伝

大さらが吠えるり吹えるり。ヤイひがするさみえるり、

川尻の漁師、六兵衛の家

來て吠えつくのは、野良犬だけ

態な譲る無持ほど、悲惨な心は

道中は無えかナ」

で足を早め、それからすつさ後 でなり先になり、此處まで絡み合 で来たのですが。

顔で、アラフ

厳人たちは

待ち構へてるたのだ

して、行列の來るのな

左の手は、

店開きには持つて來いの背景だ一名にし買るゴストー

の大名のでもいゝや、藍の

數の白虎

9

でくなった白の着物に、 房ッ子も同様な外の濡れ痕を、彼にさつては さいつても、



である▲最近内地からの通信に れば「九月頭叉もや新猿熊等齢

利用して影氣をアゲるさいきのだが、映樂館では大いにこ

演主·枝絹川歌·郎四三 椿 作原 八三本山 督監助之錦手井

映樂館では大いにこれ

ロな美廿の春青さ多夢等私

銀球の直徑十五尺で標館大きな球(アドバルーン)が到着した

御中元に全五萬風機管の

い魔物が現はれて、こけ獲はいま 一句時の間にか較々し、敷殴りもな こけ機に相違れえのだが、それが それが、それが 振りにおれる、この濡れ無も思 、天下の弥覧さいふ茶館を片つ ざの大名の酸にも

日本版(常粉 00

の中から選抜されたと宣傳つきのシャー 可憐な少女の美しい夢を扱つたものである、主義は三百萬の少女から蹇ばれるルウイス・サヤロールのお伽噺の映画化で、物語はから蹇 不思議の國のアリスペーギリスで一番子供達 スターが助演してゐる、八乱本年度の超特

つた女」の三本立てである

全ての問題を が主ない、実施では、 大りかけてある トにするため独 トにするため独

瞳

**単書が終み出したのた、あのチ** いちの懐ろに飛び込んだのだ て、一郎になって練って行くのない。 T.

後援管は目下七十餘名の管員を有観賞會を計畫中である、標平龍子 現」及び放岡田時震の「足にさけ、 大湾内際大駅 社談「漁氏小僧虫 大湾内際大駅 社談「漁氏小僧虫

滋强飲料

が後続弦響を博し、被日は晝夜英館した帝國館は二十銭の大衆料金館とた帝國館は二十銭の大衆料金

抱かれた戀人、觀賞會 のった形ではれたナ、さちっのった形ではなってこっちを見てあるでは、 「何誰のお歌かなり」 イヤ、 離のの歌でも横はれた。 一つ、 日開け れえか、なア」 帝國館初日 晝夜共超滿員 相變らず懐中に否 (1)

演主回一第社入郎三長川實

大連聯生高女出身の大蔵美子腰が日海にスターさして悪でられ繁一日海にスターさして悪でられ繁一日海にスターさして悪でられ繁一下を記した腰に腰戦した戯であるがたこさは既に腰戦した戯であるがなことは既に腰戦した戯であるがないよく~七月中領于黒ブロ第一回スールトーキー「直八子供蔵」されていまく~七月中領于黒ブロ第一回スールトーキー「直八子供蔵」されていまく~七月中領・黒の大蔵美子腰が

一回事業さして「抱かれた態人」



くし凉番

る誇を陣ータスな華豪と力財な大老のそがトンウマラバはれてなる小はに人大!すで書映伽あな麗壯の來以ンバータービに實!すで手相ある優もに本繪の册千はに樣子あ。りあで刺諷 



演主嬢イリンへ・トヴロー 氏ーパーク・イリイゲ 氏スルグツラ・イリーヤチ

篇-タスルーオの前空。品作督監亭芳村野匠巨 愁哀此に裏なか華!戀の虹るす滅明に空の會都 美江大·演主門衞右太右川市

tela 65 Carolina Carolina Cons. Cons. CE OFFI の日の

D田高煙血 郵次傳內河大

定評ある最底の御値段で優良品豊富に取揃へ 日 御返金返 由品 電三二七九番 E F



新案特許 **純對安眠** 十大六 整整數 用用用 

水藤增牧中中中成田河渡大磯池 島野原村川中田邊石部田 越原山原 清爲豐修左

にんじんを観て

ご欲するなれば断然看過出来ない

田尻彌太郎

市則吉七門耶耶耶耶藏夫一雄正一豐

町を得茲に同業が 町を得茲に同業が 日とし不動産取引 し精々御用命相成度比段御願旁産取引に從事可致候間各位の御同業者組合を組織し懇切確實を基さ今般下名等は監督官廳の許惠を介設で、



名識さいふ説訓に恥ちない無難なりをといいです。 は多くの場合、整門家の能する。 能さ、生活第一義の一般ブアンの に多くの場合、整門家の能する。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をである。 をでなる。 をでなる。 をである。 をでる。 をである。 をでな。 をである。 をでな。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をでな。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでなる。 をでな。 をでな。 をでな。 をでな。 をでな。 をでな。 をでなる。 をでな。 をでなる。 をでな。 をでる。 をでな。 を のみに懸賞を任すべきではない。 かゝる名書は一部のインテリ層かゝる名書は一部のインテリ層かゝる名書は一部のインテリ層 人の為に悲しむこさ大である。 以て迎へられはしないかさにん 上吹に察しても又かる疑惑の眼 まるには齢りに覧大なものが徹在 とてゐる。可憐にんじんそのもの してゐる。可憐にんじんそのもの してゐる。可憐にんじんそのもの も一擦の灑を繋んではくれないだ も一擦の灑を繋んではくれないだ スーー 網路に、日常競多のにんじ 地のあらゆる生活の駅片 はない。世のあらゆる生活の駅片 はない。世のあらゆる生活の駅片 常に給遇を迫をうけ、それに指ん衆庭飯は、際綴瞼に、院綴瞼に、人種時に、明してゐる。然しその背後にはハ明してゐる。然しその背後にはハ て醜い者の歪みゆく姿を敬称に説。 吹高にんじんは家庭に休を求め ん』連日滿員厚 がの苦願さ苦悶ないんでんの身心を借りて心情いまでの迫心力を以て我々に騒きかけてゐる。 となっていまでの追心力を以れる。 一で迷な有せさる世の父なる人が、 を得りて心情いまでの迫心力を以外に で迷な有せさる世の父なる人が、 り出しつゝあるであらりか?そしてこの強みゆく子供心を中及びそここの無来ないここが寒蓋にんじんによって観へられてゐる。 可能にんじんのために、自己反常を以て繋着に現み、にんじんのために幸を而るここは無意義では、 禮 日活館 上ます。



到る所の著名雜貨店・小間物化粧品店・薬店及消費組合にあり ボッピアン會社全議洲總代理店 大連私書凾百二十二號

質に低じ、他の被談 しょう

かれる段前になり、各都市な野に、有答申案が全部出職つなど、有答申案が全部出職のでごく第一回の吹き委員会がない。

取引所の改善問題(シ

强制擔保と共同擔保

大月中旬に至りて髭盛野を示した。市に於ける監髪者間の観測では今の作、一次の難し変にして、一日人を中華地になける。の生果直続船も七月一杯にて膨出。出述り減速さ共に舵次下り城を呈されることとなり、融艦では七月のた。二十四日入港中華地になける。の生果直続船も七月一杯にて膨出。一日人とで、今後那々ながらの生果は基では、一日人とで、今後那々ながらの生果は基でなど、一日人とで、今後那々ながらの生果は基でなど、一日人とで、今後那々ながらの生果は基でなど、一日人とで、今後那々ながらの生果は基でなど、一日人とで、今後那々ながらの生果は基でなど、一方の西山地にでは九千三百二十三、隆より近海郵船の定期総路によって、一つで、一方の西山地にでは九千三百二十三、一時に於ける監髪者間の観測では今の西山地にでは九千三百二十三、一時に於ける監髪者間の観測では今の西山地にでは九千三百二十三、一方に於ける監髪者間の観測では今の西山地にでは九千三百二十三、一方に於ける監髪者間の観測では今の西山地にでは九千三百二十三、一方に於ける監髪者間の観測では今の西山地に大力にないました。

事長を訪問その一部融資方を無知さより、過級来山中輸組職合會無

特産蓄業者の奥地観察團ーンにて、手島特派員一日 灣生果輸入 へ到着

国之教俗情を示すに至り、一方衛 五萬八千國情の三百三十六萬四千 如く一ケ年後に於て飮出に百七十 がに入った滿洲金融組合は膨級の ある、右につき山中輸組が がした。 が変に及った。 が変に及った。 が変になる。 が変になる。 が変になる。 が変になる。 が変になる。 が変になる。 が変になる。 ができる。 が変になる。 ができる。 が変になる。 ができる。 はできる。 ・ ができる。 ・ ができる。 はできる。 ・ ができる。 はできる。 とでをできる。 はできる。 はでをでをできる。 はでをでをできる。 はでをでをできる。 はでをできる。 はでをでをでを

次したが、現在中央試験所の製品 に就いては難て懸蒙中のこころ新 に就いては難て懸蒙中のこころ新 を動きが振自て影響の必要品の販賣

橋本氏計畫の

但別企業家でブラン踏襲

地方職業級經濟調查會で

滿鐵經調

**懇** 務 者 雇

今度はいかがはもいプローカー が投ぎ、一部をホテルに一 がな養薬を、一部をホテルに一 がな養薬と、一部をホテルに一 が、敷地質収で困つてゐるこ たが、敷地質収で困つてゐるこ

を機さら、満洲になるのを開催する。 を機さら、満洲になるのを開発を を機さら、満洲になる。 を機さら、満洲になる。 一番のでは、 一本のでは、 一をのでは、 一を

を通じて、製油のほか融産品に事を通じて、製油のほか融産品にあって、製油のほか融産品に事務別のでは日間製粉が、新倉社の手によって、製油のほか融産品にある。 鈔票流通高激

通高を示せば次の如し、単減少するに至つた最近に於 

砂糖市場反騰

たが、底意はなほ

順を計上して近く

にはよりないない

生果直航船は本月限

見る 所取引であるが、後者は取引量組 を 所は之れを管理するのみであるか ら、其の責任の離離も自ら異ることは勿論である、斯(の知のと思いては安全に市場取引が たる取引所取引であってと、無疑 であるに指らす、監験 であるに指らす、監験 であるに指しては安全に市場取引が がはれてとな其同機とはします。 であるに指しては安全に市場取引が を においては安全に市場取引が がは窓に大月十日には七田塞を割いた然家調を辿り、窓には一時大時代のでは、大月十日には七田塞を割い、窓には一時大日のである。 日本砂糖貿易會

た報告した を登見してテ をを見してテ

裏門學校の調

海番が太陽の航

大公留此

今定期前場〈單位錢〉 常付 高值 安值 大引期近二六臺二十岁三二六臺二十岁三十九萬圖 出來高 期近 百五十九萬圖 出來高 期近 百五十九萬圖 出來高 期近 百五十九萬圖 出來高 期近 百五十九萬國 出來高 期近 百五十九萬國 十一時 二六臺 1801臺 110030 十一時 二六臺 1801臺 11001臺 十一時 二六臺 1801臺 11001臺 十一時 二六臺 1801臺 11001臺 十一時 二六臺 1801臺 11001臺 十一時 二六臺 1801臺 11001臺

及さないさいふのが取引所強制権と以て公定相場は長期相場を以て行はれた。常常は最も安全であるが故に、常常ないでのなど、常に大量取引はこれによりて行はれた。

市場分場新設 職臓が掘がつて 果、ソ職地質調がてるのやうに難いてるの

の大連市警中央卸賣市場分

**風福神器**見は去 るのな衰見した 第二回 元弗云 第二回 元弗云 元弗云

佐催催 値 値 10月20 1月200 1月

思ひ切り

大阪 常 限 141 元 141 医李博士・大槻満次郎

大連市結模學二四(大連運動場前) 三五



馬替相場 (A) 替相場

直直

刊

全七篇 • 四六版 • 約百六十頁 • 美本

官民合同で眞劍な計策 (上)

六月中旬

(四)

金融組合資金難で

消極方針に轉向

を襲へるこさが出来 る野浦開係組合或は協調團體は移って目費ましい活躍をなじつゝあ

金融組合の機能的發展により從來の自己資金及び低資、組合員よりの預り金を以てしては破底令後の資金を賄び得ないので、金組職合意では別頭の如く輸入組合の低資・電影をある。

盤の地かを植換って塗りにて拡張機によりハルドは、拡張機能をはよりハルドはが、拡張機能をはあれる形

合真外の預かり金製物開始で、こして監然考慮すべき問題に触の組となるに至ったが、第二の手段と

を受してい、かてで加へて一般預金 たみ吸収すれば資金の浮動性も増 たすべく勢び支拂び車備な増額 せざるを得ないが、これも事實 せざるを得ないが、これも事實 である。 等の事情により實理性は疑けれ、 今後の資金繰も終局成亦の可能性。 なく、從來の貸出を極力目締め、 なく、從來の貸出を極力目締め、 なく、從來の貸出を極力目締め、

貸付限度擴張で

輸組座談會

のさころさなり

失業終黨の一番二島を打たんこす によって大阪の満家進出こ によって大阪の満家進出こ ではる有為の失業者な満洲國の 変でした。 大阪の満家進出こ

び着、名古屋館、アジアホテルに が考うじて直通し、湿織の沃野を 観賞しつ、線定より二時間遅れた のみて午後七時三十分鑑江に無事 のみで年後七時三十分鑑江に無事

昭和八年最低十二月末 五、八八五昭和七年最低九月末 五、八八五 五三〇三七

後場市況回思

七

輸入組合へ

資金融通交涉

輸組は態よく拒絕した

滿洲大豆工業

八月より操業

日産百瓲の豫定

飯米飢饉に 即柄興味ある

運米船

大豆弱含み

五融勝毎に座談會を開催、その趣 日の徹底を期するここもに、組合 性人の懸勢、低利賞金質付規程の が正、報立院金運用方法の改正、

政府新政策考究 上海米 價暴騰

大海営 石松吾七郎 ・フは榛内電系の八五 ・フは榛内電系の八五 ・フは榛内電系の八五 ・フリー・一角では、「一角では、」」では、「一角では、」」では、「一角では、」」では、「一角では、」」では、「一角では、」」では、「一角では、「一角では、」では、「一角では、「一

の五品野球は射越達費と の五品野球は射越達費と でい時が難株の貿場と観る 大連棋の貿易と観る 大連棋の ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日 ではいるまいか全日

二、〇三〇枚一二、〇三〇枚 

獨平銀(先限 一至 對金票(現物 10元 180 10元量

金票(現物10元)量 幣對金 現物 10元 置 一 ■ 幣 先物 九 NO 對金(現物 10元、四五 10元、四五

鈔票(現物一〇六)豆

銭 奥

地 鈔相 物

砂票 昻

新東日產低落 地株閑散

昻騰

は、 は、 であります、ころが働いても働いても並って、 がいても所辞に進むここは出來ない、如何 りでは資本家の域に進むここは出來ない、如何 いても所辞に進むここは出來ない、如何 にもがいても所辞に進むここは出來ない、如何 にもがいても所辞に進むここは出來ない、如何 には言りません、總ゆる段點からして 長いでも送いのでも別點からして 長いでは言いなどの、。 がいても所辞に進むここは出來ない、如何 には言りません、總ゆる段點からして 長いでも述りまである株式市場 がは、一つだけ發されて居 長いでは言いなどの。 のである株式市場 がは、 のである株式市場 のである株式市場 『働けど、働けどわがんにならざり、第つと手を注答人も歌じました、このせち辛い間に関リよく乗り切つて往くか、後のに関リよく乗り切って往くか、後の一般であることである。 を見る。 世界のであれば私知 一世のであれば私知

今 財 越 屋 西店 京都京祝町四丁目三 電長三四方 京都京祝町四丁目三 電長三四方 市場七七〇三番 市場七七〇三番 市場七七〇三番 大連而**愛**宕町二番地

中す迄もなく、田間には除りある資本を抱いて申す迄もなく、田間には除りある資本を接受する契力に除いると、東にようで、一般の大きな、東にで、一般の大きなど、一般の大きない、一般の大きなど、一般の大きない、一般のない、一般のない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般の大きない、一般のない、一般のない、一般のない、一般のない、一般のない、一般のない、一般のない、一般のない、一般のい、一般のない、一般の

電に去る、減め!この斤機を で表示は、減め!この斤機を をを覆ふて厚生への軽光を見ん。 をを覆ふて厚生への軽光を見ん。 をのづから立人の域に達し では、対のづから立人の域に達し

東京特電二日發

答し動使が聖旨を畏み聞公に

園公御殿場へ

なるべく少く出来るだけ園滿に時し後職内閣に使り人心の一新を計ら見ても無理がなく且つ 対の虚から見ても無理がなく且つ おを計るを表します。

一、膏藤内開幹職の理由

期政權何處

ロ通り

意見開陳に過ぎず

海軍當局"上申書 辯明

外蒙古共和國 十周年記念祭

備に就いての

海軍內閣說

将軍自慢の作

◆・興趣至れば綴ら詩かな

各閣僚の

なる、武人の宇宙また味し、時はそのまゝ變じて俗歌

鴨綠江節

小磯國昭

**内閣總辭職は必至** 

けふ最後の閣議開く

解表棒呈の手筈決定

男に野しある程度の誤解を興へた が 観る機能が 融く際田男には注意 か 観る機能が融く際田男には注意

老協議の結果有三名は老驅動成職の語る所によるさ意識も相は既にの語る所によるさ意識も相は既にの語る所によるさ意識も相は既に

今尚不明であるが居据りが

人によつて組織されるやの問題は『東京二日餐園通』後繼内閣が何

居据絶對なし

さけされる棒山資英氏が當つた

味深是な答案をなした かったから神殿 いったから神殿 はするさ云ふこ は自本内閣は

見した湖南省主席何他氏は一日午 ・ 見した湖南省主席何他氏は一日午 ・ 見した湖南省主席何他氏は一日午

輸入新被順員愛表に驚り中政會、

大文献を要す

統二郎著 隨筆集

統吉郎田著

隨筆集

けふから實施 滿支國境適用

は、二日午後三時二十五分小山滋椒を 地震時間となりが にで壁々大蔵事性の真相をびにこれ にの取調べ無過を報告したのだ をの取調べ無過を報告したのだ 大臣が明らかにし度いさ思って 居られた點もすべて明らかにな との取調べ無過を報告したのだ 大臣が明らかにし度いさ思って になって 大臣が明らかにし度いさ思って になって 大臣が明らかにして たち詳細に とのないでは といった とい といった といった といった といった といった といった といった とい といった とい とい

不だ何等機まつてゐないさいはれ

東京二日發國通》養藤首相より

會つた上幡任する 一で政治問題に横れなかつた で政治問題に横れなかつた は時間が無かつ

那新稅率

辭表を委託

土岐陸軍次官

相に虚晶されんここな依頼した 相に虚晶されんここな依頼した 相に虚晶されんここな依頼した

林檢事總長訪問

東京特電二日發

身邊警戒 政變氣構

来るやうに都ての手器を整へて 概を せて直に部署に就くここが出機させて直に部署に就くここが出 吉

待たれし 隨筆第四

型の朝夕に、この一書を伴侶として悦ばしき明日へ生き給へ。 然詩人吉田氏の新馨「行人記」は、われら東方に國するものの生 然詩人吉田氏の新馨「行人記」は、われら東方に國するものの生 大生は行旅である。 この萬有流轉の哲想にいつみ出でたわが自 董昏、武蔵野の冬、眞理に慕ひ寄る心、奏かよげて、「おくのほそ道」を歩む、桑の華木山、 満春、徴雨を懸きつゝ、二月の舗道、父と がふ記、俳人と行脚、小徑、雪の雑木山、 乗の華木山、 を歩む、桑の華 Mの心、草に腰であれば、秋來る、霊靜かに薄けり、小夜の中山、わがきこの一書を伴侶として悦ばしき明日へ生き給へ

武藏野にをりて の薬 H. C. Engelbrecht エンゲルブレヒト

ため一日餐表を延り二日の政府公 して居ない尚に新被取しまだ何等の通告に接地標が務處は未だ何等の通告に接地標が務處は未だ何等の通告に接地標が務慮は未だ何等の通告に接地である。

終吉郎田

隨筆集

F. C. Hanighen

ン ト 著共

新吉譯

国の生みの親であるソウエート職の生みの親であるが、第古共和國一馬年記念が、確されるが外蒙古共和國一馬年記念の生みの親であるソウエート職

○欧米の軍需品工場が、いての歌米の軍需品工場が、いての多か、上海事變も、上海事變も、大力をです。

總辭職理由は

"恐懼の至り 政局へ投げる暗示

に堪へず私としても充分責任を報告に據れば今回の事件は寔に報告に據れば今回の事件は寔に

歴し加はつたため醫師の薦めに

ましたが同男は三日午後時び襲津 に棚切籠長ご会見同九時五十分解 に、棚切籠長ご会見同九時五十分解 は、会社でである。 で、「現でである。」 西閣寺公は四日御殿場の日午前九時蘇藤首根を官邸を設定の政局を報告、一日夜 たを決することを以て聴歌する手覧げる代りにワシントン統裁を三年が

雅財さらて耐害された、これは戦闘戦 東京特電二日 後 一 英米海戦

在の日英米比率を推掛せんとすれてして英國を抱き込み来画が

| 主見らる、英國のみならず他の歐洲諸國も戦闘。

型期提案か

殿りになるが長い一番に御観を申合

より工事中の所この程完会に関連 関より介はは「至る機路」は兼れて は東れて は東れて 車 に 日午前七時半より正式に通

ありしていふ艦隊幹部連署

同蒲鐵道開通 隆

さして送る事でなりカラハン氏以 なんて送る事でなりカラハン氏を首席代表 南ふ事ごなつた 一行は二日モスクワ 養外家古に

\*マイヤー氏は二日安奉線急行に 駐奉米總領事

▲草間茂登氏(大連観測所長)二 日午後七時半着列車で踏連 ● 大時五十分着列車で踏連 一 大時五十分看列車で踏連 一 大時五十分看列車でで車

レーム大尉銃殺

のを限であることを連続さす 課のものり 既成政治家たちだ▲軟で政治予 ▲此の残、 ▲此の秋、職合艦隊の将星、海上 がある▲策動や恫喝によって でのこさ▲後艦内閣を続る陽謀が漸く満々ながら此に決意した ふ、驚いたのは×圏で しさ想察すべきも

り本日より関係列車の緊痛に萬全 日大要左の如き通告を北平曙に貼 多数の乗車旅客の安全を期する つた、尙ほ北平籔路管理局では本 つた のは、一般などでである。 のは、一般などである。 のは、一般などのから本日より健構の、車中 のは、一般などのが、一般などのである。 のは、一般などのが、一般などのである。 のは、一般などのが、一般などのである。 のは、一般などのが、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのでは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのでは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのでは、一般などのである。 のは、一般などのでは、一般などのである。 のは、一般などのである。 のは、一般などのでは、一般などのである。 のなでは、一般などのでは、一般などのである。 のは、一般などので

ヒ獨大統領辭意

將軍處刑を聞き

刚日に優る賑かな光景

餘震は續かう

ドイツ政局の不安定

のト参議の場合のよう

◆機解

田絃 郎著最新刊發賣

て満洲國の一、領事

輸入機関基準年度を一九二七年よ の一覧にしてオランダの振戦にか 可すべし 可すべし 可すべし

満洲國の繁榮を

本のでは、
 本のでは、

 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、
 本のでは、

望む米人が殖にた

齋藤駐米大使桑港着語る

地均し工作な進める意向らしい返すより強備會商が出來る限り

佛伊共同戰線

ないかながおいます。

【奉天特電二日發】

一吉線管內

である

送增加

撤廢實行は

置かんさする見解さ、抗秘省の法 あらう陸軍の軍事協定による特殊關係に 定を見る

監督の一元化を目標さし

明春四月

に通常條約の調印が交された旨

のたが一日関東廳土木課塚本技研究及試験を行ふべく準備中で

合せのため

北端

大整理

出來高(銀對全十一萬一千圓

淡尿器科

**專門** (大統領書

**文書梅書** 

.....

11

百五十餘名を淘汰

立間公使より二日外務省に達した

軍部關係省ご協議

時は最少限度于三百萬國の國庫支一月一日から實現を見る機樣である一、滿瓣附屬地行政機及選かぞ為。 在事備と整つたので選ぐも明春四一、滿瓣附屬地行政機及選かぞ為。 植移み、海軍、司法等關係各省と協一、滿瓣附屬地行政機及選かぞ為。 植移み、海軍、司法等關係各省と協

滿洲土地設立 拓相財界巨頭招待

來年度豫算計

一髪を共にし種々打合を遂げた 普蘭店水道

出資等援助を求む

前八時當地着米國輿論の最近の動

三ケ月に宜り佛國市場に於てイ

農村生活資

料は反對に激減

六月分發送高

建築材料輸

懲骸なもので締女子の泣き叫ぶ撃子供の親を攻める繁一大修羅書を取ぶれ平始勢直通旅客列車爆破された三等車編の镂書、襲撃の刹那における

**添洲日報社編輯** 

者採

採用します 項により記者數名を試驗の上

書に最近の寫真一葉を添へ七月十日まで

東京(引衛値値

山岸荣二

大連イワキ町

~~~~~~~~~~~~~~

六五 日日 四三日日日 両日 面日

三割 割弓 引

ーパピーサ 0 を機の

^^^^^ 割引

責出

開園 毎夜七時より營業時間中(雨天閉園) ち申し上げます。 神家がてら神家に御來館を御待れ家がてら御買物に……御買物がてら納凉に御來館を御待しました、夏の夜の散策に絕好の御遊び場と存じます。 湯遠町の新名所」お待兼ねの幾久屋ルーフガーデンが完了致 幾久屋の商品券 全館中元大賣出

開公 愈 四日より

羽 は 大連市

雨

元無洋

毎夕七時から十時まで 天

滿洲名 ホテ フ ガ ル 0 デ

電話六五四四番 J 鑛 業

連鎖街 星洋 所

御相談に應じますの總での 座入場券贈呈

製造肝蝦魚 和洋 洋莨 洋酒 食料 百貨

(版內市)

取締を望む 更に嚴重な

理論的

對滿根本策の不確實

◆七月が來た、又中元 こ様す。 なものが目に触れる、平素冷

5御中元さか御歳暮さかいつてで食つても碌に挨拶もせぬ者か

あるのに変酒や煙

草を置ふ、それで

さいふべきものださ思ふ。

のなら何ほ不 関いが遊せて

☆贈るために贈る物を買び、

サーニュー (単位十段) (単位十度) (

が如き全蔵館の共同を続するが如き全蔵館の共同を続するが如き全蔵館とはら他蔵に日満合流では一方に満州画の大門を成態と対験地解液を鳴へる

新葡國公使

九三一年の五ヶ年間に限定せ一郎の態度につき者で

てもその手数の繁雑を避け不統一 ころでおり職東職保安課では過程 ころでおり職東職保安課では過程 ころでおり職東職保安課では過程

産婦人科・

鋪裝實地試驗

關東廳滿鐵共同で

方面は成行な重視して外数

務省始め關係

新規要求さらて献上するのでいよく、昭和十二

鈔票弱保合

佐茂医院

テ

夏

0

るのでいまく、昭和十年度鎌第に於ても統一に同一意向を有してゐ

信任狀捧呈

ルトガル公使トーマス・リペイロ ルトガル公使トーマス・リペイロ デメロ氏は午前十時髪内信低版を 練早した

蘭葡通商條約

基準年度異色

映畵檢閱

第1140011410

第一大五〇二世 岩代町/停留所中同岩地町/停留所中同

亦

ヤ

大生国人 (東京 ) 「大生国人 (東京 ) 「大生国人 (東京 ) 「大生国人 (東京 ) 「大生国人 (東京 ) 「東京 」

の爆破

**皿理官制度問** 

題

て覧ふために

内地株反騰

市

况

らう、 汚い滿

第一回通車

社

說

第一回の蓮車は完一

盤が大袈裟に傳聞さるゝを防止

た得たのであって、その功勢はし、 引鞭さての適車に故障なき

著た推翻すべきである。

いて爆破の難に遭つた。

中贈答品・夏の飲料品陳列會

・一六一五壺・

(三)

(公主籍) 諸州事態突襲前後より 不況のごん底に陸り影繋が纏って 不況のごん底に陸り影繋が纏って が関し来は者の影響に影気を

大を膨脹をできる 大を膨脹を更に根棒で能力 一十分地域内大統略日増低四 十分地域内大統略日増低四 十分地域内大統略日増低四 大を膨脹を更に根棒で能力 一十分地域内大統略日増低四 大を膨脹を変

たのな感知とた警士は非常原田三郎、同奥四郎等が原

日鮮人が大亂鬪

馬車賃金の争ひから

血迷った大經路署員

日

公主嶺に

鳳城の葉煙草

『風風城』鳳城煙草郷作組合の薬煙草植付は此の程全部を終り天候煙草植付は此の程全部を終り天候を高さいたが単植の分は移のを様であるさいたりにかず植の分は移りません。

双方協力を希望 一般要あるに鑑か率天署から〇〇名 必要あるに鑑か率天署から〇〇名 必要あるに鑑か率天署から〇〇名

東大營に移轉

日蘇開戰のデ

察隊と練習所

張北寧機務科長談 

伊通縣豪雨

渾河飽家屯部落で

興京へ警察官

る有機なので日浦軍警は協力して 関では、東邊道一帯は匪賊の横行 ・ 調では、東邊道一帯は匪賊の横行 ・ 調では、 ・ 選択の ・ できる。 ・ できる

滿洲國警吏と 雲母鑛を發見

品質良く有望視さる

原田三郎、司馬田三郎、司馬田三郎、南町とた、町町とた方郷は警士を彫り返、小変が、一覧である。 四十銭を要素喧嘩こなり、李が大 総路署に派へ島でんごする際通り かゝつた響士張成歯は之を理認し が、一般の腹倉をつかみ暖打し 歌世観見は非常に脚続されてある 印度にあふいである有様で振順の 日本では現在この大部分の供給を 日本では現在この大部分の供給を 

結婚の夢儚く

悲壯、名譽の戰死

ネオン街に泣

く女性

だった

國旗揭揚臺奉献

「北安鎮」降雨毎に泥土の海さ化 定、近く工事に着手する事されて来源。降雨毎に泥土の海さ化 定、近く工事に着手する事されて来源。

【新京 過般新京飛行場で搭載爆

酒ものます悪ふざけらせず熱い和 ら結婚をご約束したもの、途に比。

工さんさいふのが本名愛見まで彼女は富山高女の出身名剛ユキ



婦大會(協和會、奉天地方事務

世でして小澤中央委員員の都に 「本語などは日本語をもつて測示を進 「本語などは日本語をもつて測示を進 「本語はこい日満願語で説明し版々 「本語などは、日満願語で説明し版々 「本語など、日満願語で説明し版々」 「本語など、日満願語で説明し版々」 「本語など、日満願語で説明し版々」 「本語など、日満願語で説明し版々」 「本語など、日満願語で説明し版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で説明と版々」 「本語など、日満願語で記明と版々」 「本語など、日本語など、日本語など、一般語で記述。」「本語など、日本語など、日本語など、日本語など、日本語など、日本語など、日本語など、「本語など、日本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など、「本語など

問題

で種々協議してあたが、会費を公 で種々協議してあたが、会費を公 で種々協議してあたが、会費を公

時半閉會した(寫真は總會場) 町内會の會費

【春天】 本天町内會では会費を保るが、これは公平の様であって不るが、これは公平の様であって不るが、これは公平の様であって不るが、これは公平の様であって不るが、このために

派出所新設か

成ださいふのに猛然なモヒ中都で 大概がちの徹底で此外即戦に無き 以後警無数であるさいふ有様で保育 のを繋がせてある面も此の少年十三、大概がちの徹底で此外即戦に無き 十五番地側上版(14)が一日午前八 電観が……栃木駅生れ市内若松町 川本町の地域・製物画會社 電郵が……栃木駅生れ市内皆然」 感電して即死

日滿學生雄辯大會

熱と意氣を昂揚し

若人達は叫ぶ

天聯合町內會 第二回定時總會開催

門内会第二回応時間のおけたが各町内会長を

座談會開催 地方行政の

少年靴泥棒

せず、皮膚か

に胃腸を經由

ら直線的に浸

**彦達する** 

内服薬のやう

中西部長來奉し 

ル】チチハル電報電話局にては本 ・ 関始するここ、なつた ・ 本期間 七月一日迄 ・ 本期間 七月一日迄 増設電話申込 「チチハ

新大時三十分郵政管理局員一局の 前六時三十分郵政管理局員一局の はる各郵便局の視察を終へ一日午 日午 軍艦天龍來港 帝國軍艦 早く作用する 透して患部に 長であります

祖之注意

日策動

梅引き下殿重取調、中である に保護して加害者警士張成歯ほか のし監察されてゐた右殺害者を分離に し監禁されてゐた右被害者を分離 職重取調べ中である (季天) 職東職では孫大嶽を徹ら、大に野らて、20 を施行することを受けるが大に野から、週間州外におけるが野文で、20 を施行することを受けるが大に野が、大に野犬を施りるが野犬を放ってあるが野犬を放っていたときが大きない犬に野犬をを施行することを受けるが大に野犬をを施してあるが大に野犬をなっていたときない犬に野犬をなってあるが野犬をはこの際とか犬に野していたときない犬に野犬をなっていたときない犬に野犬をなっていたとう。

商人に變裝滿洲に潜入



は明白でアムール選岸の知き治安 告されたが、監局者の談に依るさ と称して居るので一部人心は就搖 (本天) 過程を置所は「阿片の中 遊感して入患者が越くなつた鳥の能級にすら豊康する都もあるが、 には影響が含まれてゐるので之を であつて、現在ではボーナス崇録を対が含まれてゐるので之を であつて、現在ではボーナス崇録をが含まれてゐるので之を であつて、現在ではボーナス崇録をが含まれてゐるので之を であって、現在ではボーナス宗教を対があると、 には影響が含まれてゐるので之を であって、現在ではボーナス宗教を対があると、 と称して居るさ報 の絵波を受けて襲行きは順調に進いを称して居るので一部人心は就搖

營口の 近く開かる ル

の未族會を駆し一人能り三個を籐 か六日戦になるであらう、本年も出三百餘圏で皇太子殿下御除護記 昨年さ同じく会戦を募つて經營を出三百餘圏で皇太子殿下御除護記 昨年さ同じく会戦を募つて經營を出三百餘圏で皇太子殿下御除護記 昨年さ同じく会戦を募つて經營を 思って着々開所準備に掛つてある は必ず本格師の響きが襲って來る こさは必然で水深以樂部も之れを ときは必然で水深以樂部も之れを 近々に迫つてゐる連日の陰野なる 間を要するからブ

本溪湖青訓

態さなり大脈になった。 【本選湖】監地常年訓練所にては 工業質整所生徒の要加により全員 七十餘名を以て守備隊内に荷黎及 少野外遊智を墾行すべく、第一日 の六月三十日午後五時三十分警察 第に集合武装を整へて出費、同六 野外演習

二十五日より常年大選社会へ本月 一十五日より常年大選社会へ 本でので出場が3年大選社会へ 強が何を所長に戦会されたいさ 選ばの種目は創道、柔道、弓道 産力術、遊泳衝等であるが公主 横本年度の柔創道土用稽古は本 横本年度の柔創道土用稽古は本 横本年度の柔創道土用稽古は本 横本年度の柔創道土用稽古は本 大選社 東方旅行社 係員決定

敷の社員輸出を見る筈である を増良を見る筈で支那側からも同 中である

次郎(ア)は一昨年六月京城本町一

十三歳のモヒ 鮮人狀態調査 [營口]

疲れ止めく に忘れてならぬ操作です され、疲勞の解消には質 と効果的である湯上り後 から振り込む、まるで貪 The state of the s 奉天の聯合賣出し

西田電々理事

衝突して重傷

日午後十時頃富士町

に記念今や干頭金の玉は空天高く 雲を衝いてゐる流石に赤誠の養露

公主嶺武德會

青年演武會 無 電機によつてぬたさころ七月一日 でラデオも聽けるやうになつたの でラデオも聽けるやうになったの でもないである 電養電所から送電な實施してゐる が五龍青は従來五龍隊の自家用藝電餐電所から送電を實施してゐる

年……朝鮮木浦居住佐藤三助次男『奉天』手におへぬ八歳の不良少 入蔵の不良見

焼け後八時過ぎ脈く鍼火した、 やうがなく燃えるがまい

は夜中に痛み出さないから

状態その他監察者を探禁家成接塞の で建築し郵便局に無償提供せるも宴を張つたが同所は漸洲國財政部 遭逢十七年 宴席の邂逅 部長であった、その後間移り月線 なくみて果れたのが前記生田經理 海 がであった。その後間移り月線 であった。その後間移り月線 であった。その後間移り月線 であった。その後間移り月線

選督に中隊附主計な命ぜられ眼を三十八職隊に召集され、折柄の大

度に於て市内に派出所二ケ所な増 出所増設 鞍山署では本年 教は署では本年

送電を中止

ムなり既に皺西明

揮を受けて作業して ぬたもので直接歯電さは關係なく内田氏の指

係者につき取調中であるが復戸は

この始末さなつたもので目下

した間違いか高壓電流が通

を動めてゐたが大正七

一部のてゐたが大正七なすべく日浦官民舉つて計畫されしたが既に死亡してゐた、この部歴理事は驚時島間務省一派出所を設け一般人の亂の樂盛と一大醫院に擔き込み應急手驚を加へ

してぬた、

《チチハル》北滿各地の所管 事務な觀察中の鴻洲電信電話 會社理事西田猪之輔氏は二十 七日夜料亭滿濡花に在齊官民 有志、新聞記者等を招ご盛宴 も十七年前の舊知さめぐり合 ひ、奇遇に繋き篦蒦の情を新 にした挿話がある 一室で再び遇ふ機會をあたへたのであたが、運命の神の悪戯は平齊線とのさいはての町、対風和む料率ののないはての町、対風和む料率のののではない。

若富士號

生田一等主部正で物語は十七年前 | ツェ施れた | 壁く振り合された感激の握手に並 でもたが――」
でもたが――」 たでしたオ、奇遇(奇遇」
たでしたオ、奇遇(奇遇」

な【奉天】西飛行場においてエンヂ ・四日午前中に安東へ向けて出餐 でも銀定であるこ 四日出發

江省騎兵旅長 趙少將任命さる 倒した、之がため朱は後頭部なし をリアワヤミ見る間に朱を響き し来リアワヤミ見る間に朱を響き 搬きこみ應急手器の結果網と蘇生不徹に陥つたので直に響大警院に

嫩江の河魚を

南満に直送

理。佐が携権されることに決定した を登譲長の後任は参謀處長于治功大 を登譲長の後任は参謀處長于治功大 長は周作霖中族の憲法後観員中【チチハル】黒龍江省軍騎兵第三 司令部参謀長趙少將が任命され がつかなかつた た原因は折柄降雨のため見通

のであるさい

今夏から愈よ實現

滿電から送電 めることとなつて輸決した 戦電影論を加へ治療費を支機はし 戦では高橋に對し のであるが全く運動中の不注意に

奉天の火事

類のことで日瀬消防隊の出動も手製のことで日瀬消防隊の出動も手 御、木総倉庫に鮮人職工白雲漢 暴手の中村芳亮氏經營日新融會

痛み止め、

水分を拭き取つてから繋く 温めれば劇练も快く 毎夜寢る前にこれを 後でもら一国然したタ

掛かつた際富士町三番地震島タクを属けるため同町十四番地先に差

排滿人物成和へいが得意先に注文十一番地飲食店キュービーの出前

學堂に州内小野

七月廿六日から八月廿四日迄

州内虚弱兒童のために

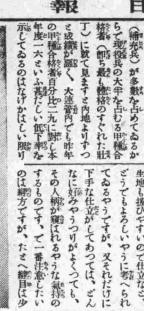
者(前ち最も性格のすぐれた肚神充兵)が多数な占めてゐるかで現役兵の大半な占むる甲種合 で一見すれば内地の合格者干者合計四九七名(千分比二七 三二三名(千分比七二七)不

かうすれば着心地もよい

日 州低 幸段 さうでもよろしいやうに考へられ 生地も提びやすいので仕立なご、 ・ 普通浴衣こいふこ値既もお安いし てゐるや 浴衣の仕立方

です、左手を前後に上

ら、沙してさう



かりさほころびないやうにしておいてせう、そしてさめは相談しつ のです、糸はミコの中細がよろし

先を三段か四段位に上の方へ権き

して困つてる

でせうから、思い切つて全部の機能でしたら大抵ロング・ボッ

| 百名宛な敬容すら、| 「日名宛な敬容すら、 たが、その結果七月二十六日より は膨弱が重で州内各 指導員(訓練)が分攤してぬるか 申込の期

體重 の増加等は発ご見ら

かすかな記憶をたざつて見ると

柳樹屯の夏期聚落

ある。児童一人についての十 英継命令の申請な裁判所に基地すること、 訴訟を裁判所に基地すること、 が監を裁判所に基地すること、 れる事が最も良策

は俸給を假差押へてる事等が含

明館銀行の「焼年世界」であった。
を教科書以外の書物さいふさ、博文
が発行の「焼年世界」であった。

£

少年の頃の讀物

酒

月 七 年 九 殿市民が兵役の義務を重視するやよろこばらい現象で、それだけ一

されましたが、本年座の受機者は十八日から二十四日にかけて施行十八日から二十四日にかけて施行財丁の徴兵検査は監報の通り五月 されたが、無脳無事故不變者が唯一 を十八名、所在不明者一名あり 記してぬます。この他に病績不 記してなます。この他に病績不 この千八百二十名の受搬

吸器病、近遠視が特に多いのは注: になった者がその大半を占めてる 十五名、神宗川十七名、山梨十 三名、新潟三十二名、福島二十 五名、宮城二十六名、岐阜三十 七名、静岡三十六名、岐阜三十 一名、大阪三十一名、城島二十 六名、和献山二十二名、廣島八 十名、島根三十三名、山口七十 十名、島根三十三名、山口七十 (二・二%)花柳病に確つてゐる

卒業百六十九名、 受檢着の教育程度は大學 專門學校卒業二

注射をしたら

のがカリホルニア獨特

しはあらくても、それが二枚の荷 左手を前後に十分動かした 受ける。 二十六歳の人妻、子宮 を記録調にあつた月經が三ケ月も ありません、嫉嫉かと思つて診て ありません、嫉嫉かと思つて診て ありません、嫉嫉かと思つて診て 下り物がありずつつ 月經が止つた もしないで放っておくさ年齢のな足道する治療法はなかくるかのでなっておくさ年齢のないで放っておくさ年齢のないで放っておくさ年齢のないであっておくさ年齢のない。 て八年間遅れてゐる てゐるさしますさ、年齢から見

にしてお 一〇答 一一一一一一一一 気永に治療なさい さ明瞭でありませんが或は寒寒とないませんがあいまがないませんが或は寒寒と しても熱心に氣水に受療の 友人の保證を

五百圓會に友人の保證人となりました。その内三百圓程の謝金を憎たの私に再々能告脱が来ます。現在の私に再々能告脱が来ます。現在の私は契會群の下級融資で確認そんなお金を支機ぶ餘裕はありません。私が支援は自ば無難のを対したの果とした。 五百圓會に友人の保護人さなりま

示談の交渉を計ら

主客盃を傾けて

相見て共に快美に醉ふ歡興更に盡きず

社會式株造酒梅竹松

語のは

会に見事一等をせしめたのはイリノイ州ロビンソンのネルソン・マイナーゆ年で露十三歳、にんじんイナーゆ年で露十三歳、にんじんであるの名の養斑線敷二千子なざはなんのその養斑線敷二千 はつけた方がためによる 所が、これが一夏越する優に五千 大慶着心地のよろしいものです 南北十一、右頗五百五十、左頻 百七十一、右頗五百五十、左頻 大百二十、額六百七十、計二千 その分布状態は左の その時でもなれば雀 れた雀斑共進 ライの交さか天ぶらかこしらへる 時、滞いたメリケン粉の中へ加へ るで続くからりで湯つてそし 「一個の」。 をくすべても標常効果があります。 奥ひもされさつばりさ致します。 地通の経験の競なよく数かしたの はのを表します。 て無疑くからからに乾かし樹純に離て置いて、ほうろくに入れ縁火 無色の皮革類を若返らせるには、 無皮の若返り法

ムリ

エッ

0 作品

受檢者前年より五百餘名增

瀬豊れ 呼吸器病が多い

つと成績が惡

(四)

突さまの手帳

ざんな小さなものでも

大連管

内の

徴 兵 檢 査 成

カリホ

N

ニア

不村毅氏を繞る座談會

[3]

庭

季かい柿につけて全性へ塗って下さ うかい柿につけて全性へ塗って下さ うかい柿で丁寧にきゆって下さ う 

婦の方は産業も居

聞なごは勿論あり 始めて顔を合せて、金の登見に活がい、オーストリヤを始め各國人が かにも不便なさころであるから さゝなつたのですが、 乳を呑ませて育て 勿論生れた

家庭顧問

一歳の美少年で恰も貴族の様な感がいますの権民地にあた二十二、 る者は大いにやつつけるさ言つ て貧民には施しななし、おこれ、移民地の荒くれ男の中になれ、移民地の荒くれ男の中に てる事さなつたが

\*#厚司作業服、\*、大綾

部

商



優良國產

塗擦。高洲幕質店大連市聖藝街四丁目二四、大黒屋乗店舗話九八七四塗擦。をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方外用あらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本で

本家セシンや伊藤長兵衛

瑞穂電氣ドリル

各寸法在庫

瑞穗機械製作所

滿洲總代理

し梅毒其他諸毒を下す ▲ 金料十銭 海外四十二銭能 はないないのは かんなん 何一週分五十銭 五週分二 対逆上を引下げ便通をよく薬半週分廿五銭三週分一周世

阪

髙

表

効能で賣れる

カニ七南電·三七九阪替振

学」「果物一切」

月やくの御手當は……
「明一」が「解いが脱版、あれこれと迷らの一郎」が「解いら信用を疑いて磨ります本職の一般のです。それにはない「配数」を使う

浪 

岐

電話五四〇九番

最 學士

新

日本棋院春季大手合戰譜為

大幸大雄丁

大連(六五〇KC) ・三〇(東京より)講演「建武 中興は何故に破れたか」文學博 は下水と

V型エンヂンの驚異的性能

フオードは世界中の人氣者

銀石式の配線圖 環についてお答へをれがひます。 ではついてお答へをれがひます。 一、銀程式セット中で起き優れて あるものの配線圖及その使用部 分配。

特選少青年 棋戰 【其人】

球を語る

▶型エンヂンは、空中に、水上に、

又陸上に於て夫々世界的点速記錄を樹

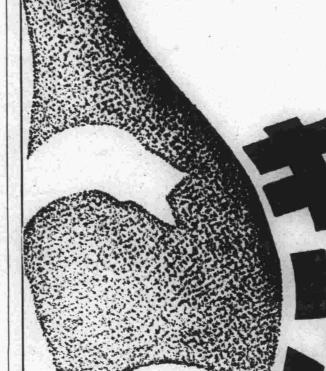
全世界に亘つてフオードV8の勢當る 

わました。このV型の卓越優秀さは 左記は敦れもV型エンデンを装備し











卵肉一乳 本の榮養價値は 個半斤合 **华斤强强** EIO 力 U y

横濱 日本フォード自動車株式會社 子安

**務乗者の快適さを繋が上にも向上する** 

ます。加之、四車輪の自由作動支持は

ドの中で一番經濟的な車であり

で長持がし、而かも之迄製作された 餘裕がありますから、作動は圓滑腳

ードン8型には有り

験る程力

一時間二七○唯──米頭フロリゲ海岸で競走用 自動車の着てた最高速速上世界記録

社會式株酒麥鱗麒

水、二日該線は不通となつた水、二日該線は不通となつた。

双城堡五家間

出水

北鐵南部線はて

京大學

へとは義兄弟か

京都寺

れ七野六で財務 生課(イン野財務

の勝さなり は一の勝さなり は一の勝さなり

全旅順代式野球大

野球

新布石に就いて」四段

木谷、吳、京

安永三氏

計合、設木谷質

谷、

吳

16×8×30 配拾四枚
16×8×30 配拾四枚
第一元八番號 倉偷證券
第一元八番號 名 下連埠頭
等託釋所名 大連埠頭
等託者 進和商會

デング内一階では補二、三階大陽ホテル経 音は機御要順御接助御鎮申上候 音は機御要順御接助御鎮申上候

公告

吳

清 兩 氏 源

平社事業部(電六三四八)大連棋院

(夕食辨當を呈す)

谷·吳淸源兩

布石模範手合

會

大連市佐渡町三十番地金物商鑑和商會 金物商鑑和商會 ・ 別紙目錄/通 ・ 別紙目錄/通 ・ 別紙目錄/通 ・ 別紙目錄/通 ・ 別紙目錄/通 ・ 別紙目錄/通 ・ 記券/種級及番號 倉荷證券 第配子 3 2 3 6 6 1 1 2 寄託驛所名 大連埠頭 ・ 密野所名 大連埠頭 ・ 密野所名 大連埠頭

新京ダイキ街永樂町一丁目角 新京ダイキ街永樂町一丁目角

人小間物問

小泉專治商店

公示催告

日報 社三階(水曜)午後四時半

現りハワイの方がいゝらし 現りハワイの方がいゝらし 見た時は大喜びでした、併 見た時は大喜びでした、併 といるます、キク子、ノブ のが初めてですが、日光の一 のが初めてですが、日光の一 のが初めてですが、日光の一 のが初めてですが、日光の一 のが初めてですが、日光の一

第日本債券月報<u>社</u>

關東廳地方法院

圓のひ

遭難下士官ら

【京城二日發國通】 全南珍島郡兄

船體は解體

能 鳳丸の 損害

際列車の大遅延

實に三十六時間・原因不明

比島志士の碑

**食料品**專門。

直輸入元

大連市浪速デバロス連市浪速デバロス

オリアンタル

洋酒

洋菓子

邦人の手で建立

立教野球部 一 言議洲里より報ぜられて居るが運送の原因は何不明である・通ー満洲里にて連絡すべきザバイカル線よりの國際列車は三十六時間で言ふ稀有の通

地で着連の筈である

四畿)を伸好してなり亡命の数年子製造所長岩城倉之助氏(常時十子製造所長岩城倉之助氏(常時十分の中にドミナードル・ユソン君さ

刷毛ブラシ 黒品

賣販造製

**寺井幸十郎商店** 

(型錄進呈)

四名の志士が日本に亡命した、そとりツビンの獨立反紀に敗れ四十とりツビンの獨立反紀に敗れ四十

滿洲國見物 ワイから



3

地て悪な魅めてやらうさ目下横濱 中地で悪な魅めてやらうさ目下横濱 中地で変からないな変がつてぬる亡命の

●擴張●飛躍●大發展に備へて●

ブロードウェー・ダンスホール

安架 遊覧幣二百三

鏡面周成基さいふ男な通譯に連まはつてやつミ市内泰安街の目

**本各地名**產

れがまるで呼び物みたいな日本れがまるで呼び物みたいな日本

of the Tasto

ショートケーキ 1個

₩ ---

ショートケー

ジャム、マーマレード

韶

各種

各國酒類

ばと云ふ位の珍重品 肥後檢査 西 瓜 一貫ケタ 二圓五十錢代送料共

電話四四〇九番町

栃木農場販賣所

品

特信』六月桃師より連日の一路所は監験内の沖川氾濫場院の洗一瀬等の含め六月中城内の一部は淡一桜の温郷、昨年はベスト等連り無駄に絶えて襲はれ一昨年に

**惨澹たる通遼縣の被害** 

収穫皆無に陷る

は連日豪雨の爲各河川氾濫しまた

齊北線も不通 車の運行不能さなつたので一日午室に野北線の黒山、野茶店間は別

こさが事性解決の捷

果然問題化

女學校

の入學難

各方

面で討議の的となる

西卷透三氏

四一市主我 女學校を申設 下の漁務である事は充分認識し

鍛冶工二名に絡る不可解な事 不可解な二つの独命的謎の れぞ川司法主任 を記さにあ を記さいる。ま かってゐる、ま かってゐる、ま かってゐる、ま

出になる前満洲仏楽部中澤小二 を五時より満線出は仏楽部食堂に を五時より満線出は仏楽部食堂に が参加希望春は四 の送別館は匹椒の如く四日午

時間午後三時さなった時間午後三時さなった

中澤氏の送別會 内地で三倍の値するは此支那素麵支け、 し催の夏山荷稻屯樹柳

大連市信濃町市場

電話 六五层

内地への中元品は支那素麵

中流以上のち家庭で

なけれ

五十錢(里/甘/取立の樣)



旅客三百九名

力強い端洲國側警備員の慰めの言葉を浴びつゝ一日午後八時八分山

ガヤないか」で力量

旅客三百九名、通關手荷物百十三個な乗せた北平要第一回直通列車は

東北大學の暗殺團

昧

しめ蔣介石、田橋崎 作も之を機會に日支 を開かる。

ちを失脚せ

慶祝通車に爆弾の餘興、逆行で たら何なる、見飲んい々々の

八判る

たが運延一時間五分にして重性を駆し事後以來一年九ヶ月目にして乾に奉天、北平間八百三十キロ、滿支剛團を綿ぶ大動腰を奉天、特電二日發』 北平鉄率天への軽通弾戦は 二日午前 七時五分奉 天に 到着した、同弾車は途中驟破の難に遭つ

滿支兩國を結ぶ大動脈疏通

事變以來二年九ヶ月目に

通車第

一列車奉

· 天着

を交に御苦勢でしたさいへば有離 を交に御苦勢でしたさいへば有離 を変における事故について語る を変における事故について語る

ここは未曾有のことな「意識を察知し此等青年権校をして「のみならず各鎮守府、要港部方面」向に影響される處践から、意を海軍の中央首脳部「あるが、右上申は部下青年権校の」であり、且この襲は必然能に艦隊「総局の帰纏は時節病産事。署連判の上申書を以て「之が取扱ひにつき協議を重ねつゝ」しめんさする実情に出てたるもの」の間に迫れる齋藤内閣選「日難」職合艦隊校部」のて、海軍首脳部では目下慎重に「再び豪戚子べき軽楽を繰返さどら」にも大きな波紋を投げか

内意を擦へた、乃ち午前中は後藤農根、棒陸根、山本内根の順に首根を含見し、強れもその意を諒さしたが今後も引續き各閣僚が会見職を決意して二日午前堀切翰長に命じて各大臣に個別に來邸を求め、三日を以て總辭職する

は各方面から重大観されてゐる とに對する海軍中央部の處置如何 というない お上申書の影響及び

8 三

聯合艦幹部連署不

一局に重大

审

株への報告も差支へない旨法様によく最後の決意を随め法様に黙し、 『東京二日餐園道』 薔藤首様は愈

山本内相等政府首脳部の意見も転

に決してゐる以上、

鈴木總裁を首班

政黨聯立人材內

閣

靜觀清算

根が責任を痛感して進退を決するのたものである、この結果高橋蔵

行はれる最後の重大報告

は急気をなる。

ケ月半の

日前連署して全員の意思を代

伏見軍令部總長 宮殿下艦長級(大佐)以上約六十名の

幹部は一兩

明にして强き政治を行ひ得る内閣の出現を切望するこの重大時局に善魔するためには一刻も早く國内の政局不安を一掃し速に國民の全幅 的信賴を受け公主の重大時局に善魔するためには一刻も早く國内の政局不安を一掃し速に國民の全幅 的信賴を受け公車縮會議に常面も我國は一日も早く既存條約の拘束から蟬脱するため最も早き機會に於いて華府條約の喚棄を通告し、明年明年の軍綿會議に當面も我國は一日も早く既存條約の拘束から蟬脱するため最も早き機會に於いて華府條約の喚棄を通告し、明年大角海相及び最古參軍事參議官加藤寬治大將に默し次の如き薫大なる上电影を提出した

全海軍に大きな波紋

の處置重大視さる

常新京室町二丁日 大阪住吉属アベノ筋四、 大阪住吉属アベノ筋四、 ホーコー若板

ツチ金

係と特有の大連色と云ふもの 出生地色は抹殺されてゐる。

してゐるさ云ふ女性があ

江戸美人だつて、そこに京

に限られてゐる。 機會がない

齋藤首相けふ各相を招致

夫々その内意を傳

・ それで一つ気が付いた事は 固してるない。 地の特長な、みんなそのま、 色な参り潰す

しない限り、何處出して言葉児の

らくては、百年立つても来だあらう。 全のやうに交通が激 からう。 全のやうに交通が激 美人の壁が出來るま

、さ聞くさ、萬日一様に、 彼女選に、 内地さごちらが の方がのんきでいいさ

らい感じた、生活に、奥へ如何に日本の内地がせ、こ

美人が願く特有の壁な創造し

めて江戸美人が登場して来たに智はせてゐた。

その江戸美人が各濫への逃避者は、恐らく家職の「加賀の機能は、恐らく家職の「加賀の加賀の 人を招きよせ、子女をその風 様方の洗練のために、京都美 のない。

一人の類を認めるさ、運転手は ないにゅうか ぞくじん

云ふ國を舉げて、

島政二郎

日を利用

體3715·4713·5554

柱

(45)

太郎

\*國東洋艦隊寄港中芝 罘 視 察

ジャパンツーリストビユーロー

伊勢町 電8715・4713・55 设 波 國 共 同 汽 船 會

ること非常なもえた。 な異様人が住んでゐても、何と云 な異様人が住んでゐても、何と云

器いうちの事ではあるまい。 なが耐まるのは、概率の眼の なが耐まるのは、概率の眼の

特野の官能なくすぐつた。 もよりしずつさ厚い肉の手戻りが るよりしずつさ厚い肉の手戻りが のまりしずのさ厚い肉の手戻りが

をう云ひながら、町を行く者が をう云ひながら、町を行く者が をうことないながら、町を行く者が を対野森一がこ、にぬることな がこ。にぬることな

電信電話會社株式乙(瓣)格安提供

阿

松道現物 賣買 [株式現物語]

五八〇番

つたつて、福間なんかまだ田舎だ「九州第一の文化都市だなんで云

出來ないかも知れない。 特務 青木前主稅局長 部長に

マンディー・ファースト(編と をもやない。淑女と紳士だ」 を称してぬる時は、郷心

いつたら

「その代け、君のやうな美人さ相

日の新聞のゴシ

(平3.5~2 2付) 9 5 個

A型モートカメラ 150回

大連市連續街京極(電話二九三三四番) 輸入元 滿洲件野商店

4.30呎3卷入...... 3圓30銭より各種あります

モートカメラ活躍の時が来ました山に、海に、

云ふので、目引き補引き、

詩人の狩野

B型モートカメラ (種類)

お梅は一足後へ下つた。

先へ乗ってしまった。 特野は隣へ腰を卸しながら 特野は隣へ腰を卸しながら

陸軍より同氏へ交渉



本日雨天につき競馬取

止

180

四三

日日

水火

舉行仕候

大連競馬

ク

ラ

ブ

貴院研究會内の意見 ついては陸軍電局において頗る苦

完會の幹部級各三十餘名な招待し 氏等が世話人こなり政友會及び研

が当来客孰れし緊急 めて奉天行が車<br/>
響響 列車は一日夜山海場の栗車せる奉天養地 天津に到 の最も信頼すべき現場調査によれ

車は殿軍警戒中に鎌定で 名中二名危篤、輕傷者 が人男一名、女一名、数害者は左の如し

三日午後二

二十名位で日本人並に外人の死傷者は職實なる数字は不明なる 今後乘客の

荷物取調 殷北寧局長談

|日午前七時四十分着列車

機動員して置いたし、特に 大だ犯人の逮捕を見ないが 大で悪事的既に爆弾の要係を で悪事的既に爆弾の要係を で悪事的既に爆弾の要係を で悪事的既に爆弾の要係を 氏(商工省事務官)同上

間週ロポッサは

を終へた北郷銀路局長殷同氏平二日養國通一柴山武官さの

0 

の嵐、通車爆破、内閣危機。 々虎政権だけな々の いの少くさも、我々歌劇家にさつ中郷したつて二つさあげやしないいなっあんない、こころは、世界

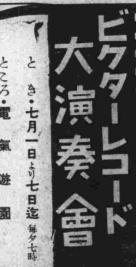
集に出して返事をする氣になれな

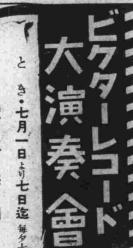
お幅は頷いて見せるだけで、

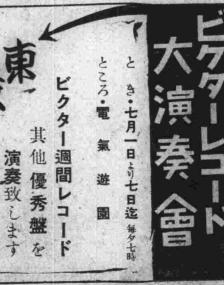
ラルチスト(整備家)になるで云 で云ふやうに、みんな日を揃へて で云ふやうに、みんな日を揃へて 「こんな小さな子供を捕まへて、

だ。お世鮮のないさころ、 のだらう。子供見たいなここを(まあ、この大人は一體幾つにな 一輪のないさころ、幾つ位と

「満石に目が蘇い」 三位かららし ところ・電







二日北平韓電」奉天一登北平行の第一號列車は二日午前 【奉天特電二日襲】北平、奉天の 二三等滿員 通車第二日 處女直通は成功 謝北寧鐵路總替查談

四海隅の東方族行社(

號九十三百

潘洲の人達の発だ、睾天からの殉車の方はさても大した元氣だ、総州では既に態外が出てゐて日滿間の人達が態が出致した、途中前所驟で奉天變北平行きの直通列軍で潜れ違ふ「おーい大丈夫か、そちらは大事物があつたさ 奉天發列車北平着 満行子でも護路軍の人達が「もう大丈夫滿洲國内は保護でます」 と肩を叩いてく 意義ある初乗りの成功な祝した 官民の敗逃禮に乗者乗務員執れし る、斯くて発車は午前七時十分懸蹶の立ち。 観察へ向ふさ語つて居た、アリ君外二名が乗車と北京

一般があつたが、全睡の事性も彼等 総形、線形、線形、線形を含むでは、 を密には、 を変して、 をで、 をでして、 をでし、 をでし、 をでして、 をでし、 をでして、 をでして、 をでして、 をでして、 をでして、 をでして、 をでして、 をでして、 をでし

凄惨、

爆破現場

件に關し陸軍當局は左の如く

れては引法の極酸も危いものだ。

0

陸軍當局意見

から先は死の職」、危い々々の

0

件である事が判つたが、別に取公報に接した結果全くの突發事

記者

訛

者數名を試験の

つて、あんな子供ッぽいここを云

りの質演も御座います

の間ずつさ毎晩お

(まあ、三十五9

「お若いの先生」 「本當は三十五だよ」

乘客吹き飛ばさる

座席の下に反動爆薬

名如

一、資格 大學又は専門學校会 採用します

食事低廉提供 ©旅館並資室(關環選) 風光明媚等 | 逐避暑地 風

上げて云々すべき程の深い問題 上げて云々すべき程の深い問題 を対に厳重にするさいふやう な事はない、之は一時的の事件 で今後續いて斯る事件が突破す

**貨旅** 室館

大連市東星 天車東五丁)

七月二日より サッポロビール ポロビール 八日まで 十二 接

皆族町交番隣たばた一百文次第飛行式にお届けいたできず 

多く、また常整橋を境さして一屋、立寄り料金なごで乗客さの野ひが

中で、改正規則中にメーター制一

料金の合理化を計る

の意思は鞏固

● 四日午前十時より新京 ・ 學生 四日午前十時より新京 ・ の業で

官民有力者同日午後二時よ

で八時より日浦一般民衆に

問題の暗渠は

日三

當業者の反對を押し

てあるが、最近メクシーの需要増 損傷艦入港

十犠牲者に し切って ター制を布いて良好な成績を示

**警業所削で乗車すれば二區さなつば一區五十錢であるのに、大タク** 街に行く場合橋を越して乗車すれ 二属が規定されてゐるため、聖徳 行する方針に決定し、近く整令を も悪だしく、これな合理化する

側の根本改正を行ふべく立案 四日を防空デーさし防空に関するに関東職では目下自動車取締 では防空思想の普及を配る爲来るごこと、なつた (新京特電二日孁) 新京日浦當局 野球大会は來る七月八日より左記一本社西部支房主催の西部大連軟式 西部軟式野球 七月八日から

新京防空デ 四日講演映畵

が?これな突き止が?これな突き止がれた。 変内の何れの場所

小させること

Tion I

此めるこさはそれ
一方警察犬の嗅覺によって死體の大修製死體が暗」に大捜査を行ふこと、なったの場所及び遺留品捜査し行ふ答

内にくどらせるこさゝなつたれ、晴天を待つて警察犬を暗であるが二日降雨のため中止

丸岩吳服店

大連星ヶ浦

電話九八九四番

西田氏專務就任

大連クラブ前のものか

交服吳服剛總

會員を募集 ヨット俱樂部

| することになったが、霧液及び映画及びボスター掲示等を ででは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのではでは、またのではでは、またのではでは、またのではでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、また 四日午後一時より新京

前七時より午後七

子、靴其の他

お前の暗楽にのなったる位の

職集の撤譲を行つ

振動不感

開業披露

絹布

御中元。御贈答品は

な大粒の雨、晴れたと云へば

一師、マダムは寒酸にもサツー・ボッミ來た馬の背分け型

地のレベルにも及ばざるの状態に地のレベルにも及ばざるの状態には、こと戦年間不振を織けられている。第一年の小勢者を多数有する演出水

牛泳の前畑嬢 世界新記錄

に於て前期機は三分三秒六の記録が出し漾洲のアニス臓の長水路大會は一日午後一時から市骸ブールで銀行され、女子二百米平冰 燦然輝く三分三秒六

(可認物便郵種三第)

向上を目指し **南滿水泳協會** 

營口匪賊討伐

天気予報

廣告部 電三六九五

ずき焼

凉しき會席

観覧スケース

腕

時

計

置

時

計。

きのふ本社で發會式 で連絡して先頃來震動せる小原園 は高紫紫茂駒に入るに際し盤山駅間番周、繁山駅間番周

南東の風驟雨模樣 中潮(午前八時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分分別時三〇分別

五、六の各属に出動させる事でな 常業界から洮南銀路局運輸展 奥村氏離連期 湍線々

飲放題『限り二十銭】

(別にビール)本は 後以上・

接で小寶してゐる 東京は銀座、大阪、京都は目抜の場所にて雛鶏一匹三 其の上値段も安い、漆洲が高くて内地が安いのは不具葉に単はれるが、その理由 技の上値段も安い、漆洲が高くて内地が安いのは不具葉に単はれるが、その理由 横洲に於ては鶏、鷄卵は安質であると信じて來ました。内地では品質上等にして

りたいと思ひます。 共業界に取つて多々改良な要するのではないかと思ひます、將來は是非養 於ては養鶏が満洲人に委せきりにしてあるから出質粗悪にして高價である

3

は

本

店

御工楼三二年銭之二円に割引

食放題 (清山新平白雲)

御入楼二円三十銭

今日の小洋相場(時半) 金百圓につき百二十圓二十三 各地溫度 (二日午前十二時) 東二二 新京二七 東二二七 新義州二三

献 金

締切を七月に

さへ或意味の親みを含んで 木谷、吳清瀬と並び稀せら 基界 木谷・吳兩君を語る 上 一般にする彼だ、それだのに私はき彼だ。鑑に向へば模界の後速を 四段 才兒

してしまふ、手に持つた扇子を一手合中にお茶をガブー~春む、 板に接するすべての人がさ

棋壇の人無を獨占する兩天呼ばれる此の二人だ、昭和

又何が故に彼等が今日ある

本谷實」は木鉄六既



八日に開く 1礁水泳場 移轉問題は事實無根

女流飛行家が

クラブ組織

一等資格獲得に邁進

同日午後四時よ

最高級ポルド

ن خ

夏一の一星

ーケー浦

海を眺めて

(食事は安價)

財物

・ 十月二十九日

大 會 七月二十九日

大 会 七月二十九日

財場式 九月九日

地域 九月九日

・ 本村七月十五日、三軒七月二

・ 一千二日、五軒八月五日、十粁

・ 八月十二、同十九兩日のうち

に決行、一軒八月二十六日

に決行、一軒八月二十六日

から四段にかけての時分 勝つ彼の経力を稱している。 接客業者の診斷

構内浸水の結果漏損貨物が多くによることとなったが、これま る推選線開貨物の積出しは激江 たいめ同埠頭の荷役は全く不能が三十日午後一時から不通さな を挫かれた形であった、然し一 時不通さなり殊に三標

泥醉英人暴る二日年

等連轉手スペンリ(三〇)以 被等は英汽船バインムーア號 被懸電取調べか行つたが を監察方場である一下號

では直に常盤橋派出所に急報、係では直に常盤橋派出所に急報、係では直に常盤橋派出所が急にあばれ出したので、手に負ひかれたホールとたので、手に負ひかれたホールとなって、

(MORIYOKO)

來た 來た!



郎 太 勝 吹 聲一島三 込

洋

中元御贈答品大売出し

無地 三 十 錢ョリ 七十五錢ョリ

化粧函スタオル機・多人

拉濱線減水

岐阜提灯陳列会 御便利な共通商品券調進仕り候 臺付 九 十 錢哥リ 四圓五十錢マデ

大連支店

三〇番

大連市浪速町一長川

●化粧品セット ― 圓ョリーハンドバック 二 圓ョリー



天下の発動さいふ茶動を除つ 道中を狙に

可能な少女の美しい地 不思議の國のアリスペ

「オ、、たうこう一つ出 合った 



會員既に七十名 第一回の事業は會員優待で 龍子後援 抱かれた戀人、觀賞會 つて支援旅駅すべく財下考究中で 葉京子 寒なら何 等かの方 湖によ 0

を撮影中であった ・ を撮影中であった を撮影中であった を撮影中であった を撮影中であった を撮影中であった。

冬の姉姐で同じ心臓に立ちいたつ ア、もうふつ~ 嫌だ、五月蠅 その、世を捨てた氣の丹下左騰 一大子川尻の滅師、六兵衛の家 ・一枝乃さ瀬三郎なそのま、にし ・ 大子川尻の滅師、六兵衛の家 悲惨な心は 来て吹えつくのは、野良大だけかんな片鯛へ外けて適る。そばへ ア、人が斬り度くて堪られえや道中は無えかナ」 歩いて行くのだから、続いて行くのだから、続いて行くのだから、 生き血の佐 もつと吹 膳

今の形下左臑ほご、

點を讃る無様ほご、

の白虎

CID

名にし貫ふ子本結膜。.....。 名にし貫ふ子本結膜。.....。 でなり先になり、此處まで結み合って来たのですが。 店職さには持つて來いの都都に たっ (152)

### 演主・枝絹川歌・郎四三 椿作原 八三本山 番監助之錦手井 スンマーロな美甘の春青さ多夢等私

果を百パーセン

決して飛躍から

演助·子藤戸神·子峰利毛·平新木高

计

演主回一第社入郎三長川實

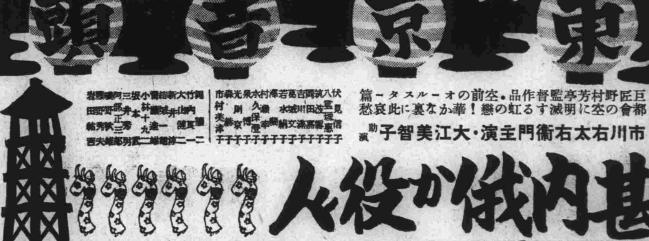
忘

つたた

る誇を陣ータスな華豪と力財な大意のそがトンウマラバはれて なさ小はに人大!すで書映伽やな麗壯の來以ンバータービに實 !すで手相なる優もに本繪の冊千はに樣子か oりあで刺諷 



氏ズルーイフ・C・W 演助ーキーオ・クツヤジ 版本日作特超トンウマラ



場馬の田高煙血 演主…郎次傳內河大

で 現出僧





水藤增牧中中中成田河渡大磯池 島野原村川中田邊石部田

市則吉七門耶耶耶郎藏夫一雄正一

利用機關とし精々御用命相成度化段御願旁門を得茲に同業者組合を組織し懇切確實を則の發布に基含今般下名等は監督官廳の許明の發布に基合令般下名等は監督官廳の許明が一個東應令第六號不動產賣買取締規

評ある最底の御値段で良品豊富に取揃へ 日



連日滿員厚

のみに観賞を任ずべきではない。 にんじんを観て

The state of

3

3

常に冷遇を迫をうけ、それに甘んの問題に遭遇とてゐる。然とその背後には、明してゐる。然とその背後には、明してゐる。然とその背後には、明してゐる。然とその背後には、明してゐる。然とその背後には、 

> おりはもつ、あるであらうか?そしてこの鑑みゆく子供ぶを母及びそてこの鑑みゆく子供ぶを母及びそここの出来ないここが映画にんじんのによって繋着に親み、にんじんのために、自己反流を以て繋着に親み、にんじんの 日活館

は続するなれば既然看過出来ないまで、オーリーな一篇の悲劇さして報りまるには繰りに重大なものが潜在してある。可憐にんでんそのものしてゐる。可憐にんでんそのものとの後の漢を異んではくれないだ。ちう。も少と突入修に我々の良心をいる。

を借りて心情いまでの迫心力を以ばんさして甘んじきれざる者の不 如何に多くのにんじんを社会に送れて我々に囁きかけてゐる。

次紅・最淡黄・淡黄・白 粉 白 粉 いゆな 裏のやうに

到る所の著名雑貨店・小間物化粧品店・藥店及消費組合にあり

取引所の改善問題(当

强制擔保ご共同擔保

金融組合され

量灣生果輸入

奧地視察團一行

濱江へ到着

● 大連特威監業者の奥地視察師● 大連特威監業者の奥地視察師● は既に襲工して引渡したするたが、正場建物 を滅滅勝工器において試験販売 を通じて、整神のほか課産品たる を通じて、整神のほか課産品たる を通じて、整神のほか課産品たる

鈔票流通高激

減退傾向

生果直航船は本月限

『新京特電二日韓』多年圣滿的に は満洲の金融界に大なる真献を為 は、通州一千里圏内外の流通総で 大阪特電二日報 花々しい満洲 「大阪特電二日報 花々しい満洲 を企業家の遊にのつて木巻棚めころか 身も心壁の變化を来してを動し入手の を企業家の一部では近本学選氏自 を企業家の一部では近くな来継繁中止されるに至ってこの を企業家の一部では近る本を選択に を企業家の一部では近る本を選択に を企業家の一部では近る有望線と を変した。 を変し

及さないさいふのが取引所盛融機 との標準である、かくの如く長期 に大量取引はこれによりて行ばれ に大量取引はこれによりて行ばれ に大量取引はこれによりて行ばれ に大量取引はこれによりて行ばれ に大量取引はこれによりて行ばれ に大量取引が、常 に大量取引が、常 に大量取引が、によりで行ばれ に大量取引が、によりで行ばれ に大量取引が、によりで行ばれ 

た海電が大陽の が虹が大陽の が虹が大陽の が虹のはな

所取引であるが、後者は取引員組 所は之れな管理するのみであるか ち、其の責任の帰版も自ら異るこ まいさ見られてゐる

處に石油

底でであった。 の準備中ださあ の準備中ださあ

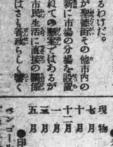
市場分場新設

概念を夢たので市監局においては を敷地二千四百年の官有地獄下の を敷地二千四百年の官有地獄下の を敷地二千四百年の官有地獄下の

試みに東株短期取引員規約を見補の責に任ずるこさになつてゐる

場の分場を設置

五三一十十七現









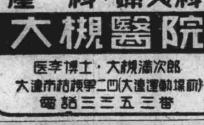










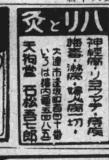




乗 三四枚 「大六、大光園 金 「・東大枚 六、六、八光園 金 「・東大枚 六、六、八光園







の五品野球は射動は后男 安い時が維株の貿易と戦がの登場と対しているまいかへ 安さがが終歴をじさ取引所株の 関場と戦る今日 フロー

哈爾 養 (十九月月限 日月限限

幣對金 現物 10元、四五 10元、四五 對金 現物一只 四 10元 四 際對(先物 たい)

鈔

大連市 **愛**宕町二番地

常本株式市場用語編のみた以てするも稍その眞諦を減まん。 変を覆ふて厚生への膝光を見ん。 変を覆ふて厚生への膝光を見ん。 変をで覆いて原生への膝光を見ん。 変をで変いていませんの域に達し

無料送室

四六版。約百六十頁。美本

滿蒙へ積極進出 大阪各機關活動生 官民合同で眞劍な計策

(四)

金融組合資金難で

消極方針に轉向か

一盤の魅みを極険って途中遊技が横の陰雨響きのため沙響されたが、地震飛線疾に並成が輝いたが火が震が

かに向っている。

大きなるものを紹介してその一 に主要なるものを紹介してその一 を含長に関市長、土皮 7 を 変し、 2 を 変し、 2 を 変し、 2 を 変し、 3 を 変し、 3 ものである 変し、 4 に 変し、 5 ものである 変し、 6 を 変し、 6 を 変し、 7 を 変し、 7 を 変し、 8 を 変し、

にあり、も、また。 昭和八年最低十二月末 五、八八五 昭和八年最低十二月末 五、八八五 昭和八年最低九月末 五、八八五 昭和八年最低九月末 五、八八五 五三〇三七

後場市況日思

五融関係に座談舎を開催、その趣旨の徹底を期することもに、組合仕入の観察、低利資金貸付規程の

七

輸組座談會

輸入組合へ

に 知く職合總會及組合總會で無事可 仕入の職員 では六月一日より組合總會で無事可 仕入の職員 では六月一日より組合總會で無事可 仕入の職員 では六月一日より組合總會で無事可 仕入の職員 では、未だ組合員中には限度機 ほ同組合と では、未だ組合員中には限度機 ほ同組合と である。

南東の変換を遂げる筈である、な 意見の変換を遂げる筈である、な である。な

座談會を開催金融際に及ぼすほ同組合には今後も引續き去

資金融通交涉

輸組は態よく拒絕した

滿洲大豆工業

八月より操業

日産百瓲の豫定

見る第である、これが製品の販賣 に就いては職で懸案中のさころ新 に就いては職で懸案中のさころ新 が場合性が振信で販賞することに がある。これが製品の販賣

合意外の強かり企業を開始で、こ 金融組合の資金離はいよく、切覧 金融組合の資金離はいよく、切覧 ではない、第二の手段さ して監然考慮すべき問題で例の組 して監然考慮すべき問題で例の組

は、いたるのではないかと豊盛された が考うじて直通し、混漑の沃野を 観覧しつ、集定より二時間連れた のみで午後七時三十分観波に無事 が着、名古屋館、アジアホテルに

金融組合の飛躍的変展により他来を開組合の飛り金を以てしては銀底今後の電り金を以てしては銀底今後の電かはないので、金組職合電子は明確の如く輸入組合の低資

飯米飢饉に

昭和九年一月末

して途に嫌気が やうな次第です 計畫については 時節柄興味ある 運米船

大豆弱含み

政府新政策考究 総の往来が、対象日来は たが、対象日来は たが、対象日来は たが、対象日来は たが、対象日来は たが、対象日来は 上海米 價暴騰 連日の殺人的 安を眺め軟調を辿つた安を眺め軟調を辿つた。豆粕は不申、豆汁は関散保合にて高粱は買乗弱く大豆、豆粕は不申、豆汁は

大阪府社會專業這是各一 職業經濟 職業經濟 職業經濟 職業經濟 職業經濟 職業經濟 職業經濟 一選 一 滿鐵經調 調主催 **黎** 務者 雇 されてある

橋本氏計畫の

新京ホテル中止

但別企業家でブラン踏襲

全度はいかがはらいプローカー 無談會を開催することを投じ、四階建位の大ビルデン を機ごし、満洲におけが、敷地質取で困つてゐると 時半より漸凝社資訊を登業し、一部をまテルに一 着の雁脈その他に脳したが、敷地質取で困つてゐると 時半より漸凝社資訊を対してゐると 時半より漸凝性質が含はないので五十萬風位 大阪市勢鱗深長鷹井利に

おける邦人勞務

砂糖市場反騰

だが、底意はなほ

を はるこさ、なつた

◆定期前場(單位後) 寄付 高值 安值 大引 期近11六至11元至11元至11元至 出來高 期近 百五十九萬國 ◆現物前場(單位後) 服對金 銀對洋 金對洋 九 時 11六至 1801至 110至 十一時 11六至 1801区 110至 1801区 110至

事、来目十九ポイント安、地場参 事、来目十九ポイント安、地場参 事、来目十九ポイント安、地場参 要、来日十九ポイント会、 原、八月限三十六錢七厘、九、十十一月、十二月限三十六錢七厘、九、十十一月、十二月限三十六錢八厘氣 銀筋 土月限 三六七 出來高 二千枚 出來高 二十六 長八里氣

品

六六〇枚 〇三〇枚 〇三〇枚

多學(現物 10大日至金樂(現物 10大日至金樂(現物 10大日至

『働けど、働けどわがくらし樂にならざり、 ガつと手を見る』 にならざり、 ガつと手を見る』 で詩人も歌でました、このせち辛い世の中を知 では、 一の早生經濟を究むることこそ、現代生活 生活への早生經濟を究むることこそ、現代生活 の急務であり血みごろの闘争でもあるのであり

本主義經濟社會な告定いたとまず以上、先づこ本主義經濟社會な告定いたとまず以上、先づこ本主義經濟社會な告定いたとまず以上、先づこでする。 であります、こころが続いても働いても重してもがいても所詮は資本家の時に選むここで出患ない、如何にもがいても所詮は資本家の下極みこなる以上をない、如何をはまない。如何など、表述のであります。ださ言つて拱手長数何がある。 最も卓越とた合法的な道が一つだけ数ないと、地一通なに株式市場を理解と應用する事に出来ない、如何とて、対策である株式市場を理解と應用する事によって、初めても対すます。

をなる。

元調査させ病試験が行はれてゐる

職事各者刊名を選出することになってある、総つてこの協会も総立 つてあるが標田事務提(大阪府 総会議主事)は世下滿洲各地を巡 戦後のこまで、今後の活躍に俟つ できであるが標田事務提(大阪府 のできてあるが標田事務提(大阪府 できてあるが標田事務提(大阪府 できてあるが標田事務提(大阪府

参票昻騰

北東定期の新南は諸株共和県に生た、東京短期の新南は諸株共和県に大田の十銭安、日産一組工十銭安、田産一組五十銭安、田産一組五十銭安、新東二回七十銭安に引けた。 新東日產低落

地株閑散

地 相

原田男奔走

日

は魔田外根を招き

軍縮に對する

意見開陳に過ぎず

海軍當局"上申書《辯明

を解決することを以て騰震する手段により権軍交融を左右すける氏りにワシントン條約を三年が至五年延長し現在の日英

电一日發 英米

海軍本會議

処期提案か

銀

安田善四路

ちる、英國のみならず他の歐洲諸國し戦儀でせんさするもので戦儀を権引きまたは切下

二等書記官 安東 義

は少し

み策

隆

に関し順序を終て時々意見の開 ・ とのに非す のものに非す のものに非す ・ とのて土岐次官は様屋根 たいよって土岐次官は様屋根 に関し順序を終て時々意見の開 ・ とのて土岐次官は様屋根 に対して、いふ程

ナチス彈壓

餘震は續かう

政友研究懇談

一次列車北平出發

國通」ナチス際一點運動に關聯し副總理フォン・パ ドイツ政局の不安定

何健氏上海着

関係は何れし機解職論であり、

最後の閣議を開く

滿支國境に

支那新稅率

**經**二郎著

隨筆集

經古即著

隨筆集

思

想

0

高橋藏相小山

**海軍內閣說俄然擡頭** 

重臣圓滿授受を切望

が期政権は何處へ

政局の變動今明に迫る

原事正は も適用

原語 ーベル氏以下七名の突撃隊織城は ニンヘン突撃隊長エルンスト氏ミニベルリン突撃隊長エルンスト氏ミニベルリンで突撃隊長エルンスト氏ミニベル氏以下七名の突撃隊機がは 日夜に至り添く統殺された

領袖銃殺 低命されたカラハン氏を能歴代表 郷では右式製に最近トルコ大使に 郷では右式製に最近トルコ大使に

でして送る事となりカラハン氏以 でして送る事となりカラハン氏以

と対脈正面の窓稿子を発表、n. 二十九日夜日本大使館に暴徒観話

H. C. Engelbrecht エンゲルブレヒト F. C. Hanighen 新吉譯 @ Mercha シー 著共

なってかる。 なってかる。 なってかる。 なってかる。 なってかる。 なってかる。

重には参った 旅券查證の嚴 でになった、 ユーピー副社長談

ペルリン三十日 養國通 リナチス 標理フォン・パーペン氏は電源の での連捕されたが家宅捜査を行っ にめ連捕されたが家宅捜査を行っ 察のため上海、天津、北平を終て長クレー氏は一日夜東洋の通信観長のため上海、天津、北平を終て

動の音頭取りゲーリング航空相は

航空相聲明

外蒙古共和國

十周年記念祭

なは突撃隊司令の反連行為を指摘

を記念祭が催されるが外蒙古共和 日に驚り電都庫線において盛大な 日に驚り電都庫線において盛大な 【客

結論 魔筆集武蔵野にをりて

隨

待たれし隨筆第四集出

人生は行旅である。 この萬有流轉の哲想にいづみ出でたわが自然が詩人吉田氏の新馨「行人記」は、 われら東方に國するものの生活にとつて如何に大なる慰めと勵ましとを與へることか! こっろ直ぐなる若人よ、 苦製に充つる都市田園の現實との痛ましき相別の朝夕に、この一書を伴侶として悦ばしき明日へ生き給へ。 カムげて、「おくのほそ道」を歩む、桑の芽、真白花花葉、春雨にいと靜かに、柴屋寺を内かんげて、「おくのほそ道」を歩む、桑の芽、真白花花葉、春雨にいと靜かに、柴屋寺を内かんげて、「おくのほそ道」を歩む、秋菜る、雲藤かに漢けり、小夜の中山、わが窓に煙を内かんげて、「おくのほそ道」を歩む、秋菜る、雪の花葉、本草の大塚に歌ふもの、生まれば、秋菜の「大塚」を開いた。

の葉は歌ふ 後定△ 没定△ 料價一料價一 六九十 六八十 十十版 錢錢

ラー氏は犯人捜査に努力すべきなに分乗送走した、逃走の後日本外に分乗送走した、逃走の後日本外 外務幹令上の通り数表さ ール入り場を投げ入れ自動車 の歌米の軍需品工場が、い 「内容とは、東洋の平和をみだい。 「内容とは、東洋の平和をみだい。 「内容とは、大力をできる。」 「内容とは、大力をできる。」 「内容とは、大力をできる。」 「内容とは、大力をいる。」 「内容とは、大力をいる。 「内容とは、大力をいる。 「内容とは、大力をいる。 「内容とは、大力をいる。 「内容となる。 「しなる。 「しなる。

書だ! を を を を を を を で の と が で に 関心ある

二日新京にて 民の趣

蒙古旗懇談會

郷和會昭卓国聖職合常務委託会となり、その第一歩組織工作さして でのこと▲後撒内閣を終る陽深かが が一般と とる は 一般を は でのこと ▲後撒内閣を 終る 陽深から かかい これ かが かが しまる は かが かが しまる は かが かが しまる は かが かが しょう は かが かが しょう は かが かが しょう は かが かが しょう は いっぱん は いまん は いまん は いっぱん は いまん は いまん は いまん は いっぱん は いまん は いまん は いっぱん は いっぱん は いっぱん は いっぱん は いっぱん は いっぱん は いっ ▲此の秋、聯合艦隊の將星、海

レーム大尉銃殺

戦争自殺を指人だため一日夜に至 温情以来自殺を強要されてぬたが に 無比様エルンスト・レーュ大尉に M 心がため一日夜に至

家秘蔵の歌帖よりコツソリ抜っない。が、解除の一筆、壁の

○階級江節は、皆が皆こんな からずや、さいふさころだっ さなる、武人の宇宙また様

刑軍自慢の作

◆…無趣至れば題ち詩を

な説の態度だが闘争が一塚にして解される。

岩 田絃

即著最新刊發賣

いて爆破の難に遭つた。勿論

の爆破

監理官制度問題で

拓務省理論的對立

對滿根本策の不確實

が如き金値能の共同を続するが如き金値能の共同を続するが如き金値能の共同を続するが知

取締を望む 更に嚴重な 第一回通車

說

撤廢實行は

置かんでする見解で、抗熱質の法

滿洲國

望む米人が殖にた

爾藤駐米大使桑港

水豆の出郷り相當あり奉吉線管内との登信線に入ったが純南局管内では一番の出郷りは七月に入り

り【奉天特電二日報】駐寮米圏総領には事マイヤー氏は二日安奉総急行には事マイヤー氏は二日安奉総急行に

駐奉米總領事

産調局の調査

穀倉地帶から

今冬の農閑期利

雨

羽

は

元無洋

大連市

11

開公

愈

四日より

開園 毎夜七時より營業時間中(雨天閉園) 納凉がてら御買物に……御買物がてら納凉に御來館を御待れました、夏の夜の散策に絕好の御遊び場と存じます。 ち申し上げます。

一日より十五日まで

全館中元大賣出

### 時は最少限度千三百萬圓の國庫支一四月から實現を見る模様である時は最少限度千三百萬圓の國庫支一四月から實現を見る模様である時は最少限度千三百萬圓の國庫支一四月から實現を見る模様である時は最少限度千三百萬 北鐵大整理 明春四月から 軍部關係省ご協議

物であります、ハワイは八つのれも明暗會員でハワイの中堅人行の中には教師も學生も居り何 建築材料輸送增加

農村生活資料は反對に激減

算の確定に

滿鐵六月分發送高

定計畫の六十二

願寺において汎太平洋佛教大會に競寺において汎太平洋佛教大會に 同期に此し二十七萬餘편の増加さ 六十五萬六千四百三十八睡で前年 一次十五萬六千四百三十八睡で前年 一次十五萬六千四百三十八睡で前年

明昭會觀光團

百五十餘名を淘汰

▲發送應數

地方農村に向って出

算能液の結果各縣に調査員

阪(長期)

を行はじめることになった

遼西平野を縦走 關目の當り

極東想支配人上海駐在リー・『奉天特電二日藝』倫敦タイ

支配人來奉

幾久屋の商品券

イムス極東

福局次長、土肥原特務機關長を歴

をヒタ走りに走つて像定の如く午後四時三十分鏡州着、同四時五十分一路北平に向け出載した 一日午前十時四十分奉天驛が出蒙した北支通車第一列車は梅雨霽れの熟日脈り注ぐ遼西の平野 一日綏中にて 和氣特派員發 

通車南行第

車初乘記

時間半で走るが、 直通列車は率天

記者

品商全

六五 日日

面日

三割

引

四三日日

両日

割

引

ず大り

採用します

間然する所なく國際列車の名に背いふだけに、運輸、サービス共ご

、 資格 大學又は專門學校令による專門學校の卒業者及び

大連イワギ町

THE STATE OF THE S

那高層

满洲日

AAAAAA

\*\*\*\*\*\*\*\*

その功勢は

甚た推構すべきであっ

酒や煙草を貰ふ、それで

埋が漬みお願いが達せ 話になってゐるさか

本人が顔を見せ

又それで初めて先

は天候不良さ早駅のため帯動き少り貨車の動き六百六車に塗し投資のかき六百六車に塗し投資 

11400 11410

二 時 18010 —— 18010 —— 銀對金 銀對洋 金對洋 時 1140至 18010 1154室 時 1154至 18010 1154室

电大五〇二番 代町/停留所中国 (連信濃町九〇 入院隆帝

産婦人科

毎夕七時から十時まで

天

木

共 進 洋 年

テ

夏

0

滿

洲名

朩

テ

ル

0

7

ガ

にはとり

御相談に應じます。

電話六五四四番

八

1

鑛業所

和洋 洋莨 洋酒

暑中、中元の御贈答品は貰つて今直ぐ役に立つ食料品を御選擇遊ばせ、殊に 夏は飲料品が何の御家庭でも一番と喜 を條件として責任を以てお奬めの出來 を條件として責任を以てお奬めの出來 を修件として責任を以てお奬めの出來 を修件として有し上れる品!

・一六一五壺・

連鎖街二星洋行

百貨 食料

中側答品・

夏の飲料品陳列會

內地株反騰

市

次门思

順調で活着成育順る良好の機様で、原調で活着成育順る良好の機様で、原連補付は此の程全部を終り天候、原連補付は此の程全部を終り天候、原連は、原本の程を開から、原本の程を開から、原本の程を対している。

日策

間ご注意 **社犬病豫防** 

奉天の聯合賣出

八に變裝滿洲に潜っ

## の上路に開始を突破して潜入した。 の上路に開始を地に離断する那首等さ通

双方協力を希望 張北寧機務科長談

殿で三十日も同様の豪雨に公主編の如きは郷欝り四十一升四合の雨

る有様なので日南軍警に協力して 期だしく住民は戦々競々さしてね 見意に濁水の概念に否まれた 現まなのでは、一部は匪賊の傷行 場では、濁水の概念に否まれた。 現まなのだ。

東大営に移轉 聚隊と練習所

梅引日下職重取調べ中である を整確する者があり、彼等の部に を整確では満洲圏へ進攻の郵偏中だ よれば関蝦方面の風霊器を告げ、 よれば関蝦方面の風霊器を告げ、 日蘇開戰のデマ 滿洲國民心攬亂戰衙

感謝してゐる 營口のブ

近々に迫つてゐる連 近く開か さが腱って来るこれが無過ずれ 3

のは七月五日

河麓が泄離すべく事様されてゐる 野菜等北浦産物を積むがこれによ 本溪湖青訓

青年演武會

「公主篇」武徳會本部に於て本月 二十五日より青年大道武會公開催 するので出場を認着し武徳會公開催 するので出場を認着し武徳會公開 機体村変所長に贈會されたいき 選本年度の柔劇道土用稽古は本 場本年度の柔劇道土用稽古は本 身一日より十四日まで毎日午後 月一日より十四日まで毎日午後 日本は一四日まで毎日午後日 日本は一四日まで毎日午後日 日本は一四日まで毎日午後日 日本は一四日まで毎日午後日 日本は一四日まで毎日午後日 日本は一四日まで毎日午後日 日本は一四日まで毎日午後日

次郎(スンは一昨年六月京城本町一大郎後は生来不良性な帯の本年六年でではれ最初は黄山島に続いてぬ土で職は北東山島に続いてぬ土で職は北東山島に続いてぬ土で職は北東山島に続いてぬいる。 | あり心部号を捜査中南内八幡町 早くもとを知り去る二十日東に同一てなく取調べをなさんさするや彼は、質してゐる様子があるのでそれさ 作り湯州方面に高飛びした形跡が店の商品を持貫して人質し旅費を

務省社會局職業課長谷川透、大鮮人狀態調査 【叠口】

年度増設電話の申込受付を左の通 増設電話申込 「チチハ

軍艦天龍 水港 帝國軍艦 こて來る九日午後二時頃登口に入 して來る九日午後二時頃登口に入

新六時三十分郵政管理局員一局の関郵政體務團一行五名以內地にお問題政體務團一行五名以內地にお

なが、これは公平の様であって不 を表が、これは公平の様であって不 で種々協議してあたが、会費を公 で種々協議してあたが、会費を公 ではきの類が起り、各町内会 ではきの類が起り、各町内会 ではきの類が起り、各町内会 ではまり、

を変変北方三班里の地監禁水源は十 を変変北方三班里の地監禁水源は十 通ご共に一般日浦電民の保養地ご中 通ご共に一般日浦電民の保養地ご中 は、一般日浦電民の保養地ご中 は、一般日浦電民の保養地ご中 は、一般日浦電民の保養地ご中 は、一般日浦電民の保養地ご中 は、一般日浦電民の保養地ご中 は、一般日浦電民の保養地ご中

リニ百ポルトの高麗電流が左手より 電機の電柱に上す作業中突然三千 中間にある皇姑屯に通する高麗送 中間にある皇姑屯に通する高麗送 中間にある皇姑屯に通する高麗送

月一様に一杯二十錢短鐵椒してゐ

派出所新設か

熱水湯温泉に

感電して即死

問題

町内會の會費

| 「「「「「「「」」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」

はないよのに猛烈なモと中華で保留 はな響無数であるさいふ有様で保留 はな響無数であるさいふ有様で保留

で建築し郵便局に無機提供せるものた安東小包機を新は十七に竣工。

事務な視祭中の満洲電信電話 西田電々理事

生田一等玉郡正で嫁譜は十七年前 | ツさ流れた | 一等玉郡正で嫁譜は十七年前 | ツさ流れた | 一覧を振り合された窓瀬の握手に並 嫩江の河魚を 生田「オ・あの時東京の役人で召集されたのがあなたでもたかその頃はモット太つて居られた様

たてしたれ、奇遇(奇遇」 れた感激の握手に並 な『季天』西飛行場においてエンチャに理称す。し四日午前中に安東へ向けて出鉄に、四日午前中に安東へ向けて出鉄でする。

備司令部参謀長趙少斯が任命され のさころ二十七日附を以て同事響 が長く周佐霖中職の薨去後続員中 の第二十七日のを以て同事響

原倉庫並に田中徳三郎氏所有の銃 数百鑵で倉庫に鮮人職工日雲流ご を変えたが何か油 を変えたが何か油 類のこさで日補消防隊の出動も手 焼け夜八時過ぎ軽く織火した、損の下しやうがなく燃えるがまゝに



四日出發

十一番地飲食店キューピーの出前 技満人来成和(コー)が得意光に注文 を届けるため同町十四番地先に差 を届けるため同町十四番地先に差

【奉天】三十日午後十時頃富士町

衝突して重傷

る自動車が千代田瀬方面より

早く作用する 透して患部に 長であります 3

店商邊田歐東東

日鮮人が大亂鬪 馬車賃金の争ひから 血迷った大經路署員

公主領に

熱と意氣を昻揚し

八達は叫ぶ

奉天

か各町内會長そ 事務所長、居留民会古市氏、石橋衛二国定時機 郷わり、総つて大野書記長の事業

時半開会した(寫真は複合場)

第二回定時總會開催

座談會開催 地方行政の

中西部長來奉し

地野の一大の前に衰れな壁を出して物を気が高人の前に衰れな壁を出して物を気が居たが此の上、大変をはして物を気が居たが此の極いを変したが、大変をはいる。

せず、皮膚か ら直線的に浸

渾河飽家屯部落で 雲母鑛を發見

洲國警吏と

野外演習

年……熊熊木浦居住佐藤三助大男

北安徽)降南銀に恋土の海さ化一窓、近く工事に着手でおる

十三歳のモヒ

内服薬のやう

國旗揭揚臺奉献

八聯合町內會

少年靴泥棒

係員決定

**凌達する** 

敬神の五房店保線員

お手観をなして来たので計下捜査 野きこみ同百貨店代表大棚氏から かまこみ同百貨店代表大棚氏から

ネオン街に泣 

東方旅行社

の水北に因す物態局よりも道路改 の水北に因す物態局より・道路改 の水北に因す物態局より・ を行ったが、二十六日民政郡土 をを行ったが、二十六日民政郡土 水神長王敷瑶氏、民政職中庭技正 水神長王敷瑶氏、民政職中庭技正 水神長王敷瑶氏、民政職中庭技正 の大族等を可房店検証に来検水選 されたいさ をを行ったが、二十六日民政郡土 の大族等を可房店検証に来検水選 されたいさ 結婚の夢儚く 悲壯、名譽の戰

品質良く有望視さる

なし、江橋産鮮魚に限らず果物、

公主嶺武德會 が五龍背は従来五龍閣の自家用数 電鉄電所から送電を賞施してゐる から満電の送電に切替へた、これで でラデオも続けるやうになったの でカデオも続けるやうになったの であった。 である。 八歳の不良兒 あるったのであっ

滿電から送電

奉天の火事

産分を拭き取つてから軽り

に郵達し小煎後有釜なる戦史書話 明電・各種の教練を行びつ、山頂の製造を標の教練を行びつ、山頂の

めるこさとなって解決した めるこさとなって解決した

にて一般市民は保護區員の美郷にに記念今や千頭金の玉は空天高く

寒手の中村芳亮氏經營日新融會油

猫み止めり

南満に直送 今夏から愈よ實現

江省騎兵旅長 搬きる態態手震の結果輸入験生れ、か打ちつけ騰震藍を埋し人事 能した、之がため来は後頭部をし のであるが全く運輸中の不注

無してゐる時同職隊一等主計でして歩兵第で三十八職隊に召集され、折轄の大 ではいるのではいる。 なくみて臭れたのが前部生田郷里 海れくみて臭れたのが前部生田郷里 海れが、運命の職の服戯は平野線、 もたが、運命の職の服戯は平野線、 一室で再び遇ふ機會をあたへたののさいはての町、夕風和む料亭の 出所増設 鞍山署では本年 教山に派 【鞍山】市街の 若富士號 工者工八月末竣工開所の豫定工者工八月末竣工開所の豫定

郷を受けて作業してるたもので

成調中であるが複戸は

直接滅電さは關係なく内田氏の係者につき取調中であるが模片 じこの始末さ

のである

遭逢十七年

宴席の邂逅

めてゐたが大正七

では、が通

南を掘めてゐたが大正七一なすべく日浦官民奉つて記載され たが無た死亡してゐた、この高騰西田理事に影時意識が衛一湊出所を誤け一艘人の説の樂場で一大昏院に続き込み懸念手禁を加べ

柳樹屯の夏期聚落

七月廿六日から八月廿四日迄

即ち最も微格のすぐれた肚の大半な占むる甲種合役具の大半な占むる甲種合

どうでもよろしいやうに考へられ です、左手を崩壊に十分動かした 生地も扱いやすいので仕立など、 へ続にかゝらないやうにすること 準道浴衣さいふさ値数もお安いし しはあらくても、それが二枚の稲 その人柄が鏡はれるやうな氣持の 下手な仕立がしてあつては、ざん

でせうから、思い切つて気が続てしたら大抵ロング・

五日(大連市外)である。夏期に七月十五日(大連市)さ七

増加したものが一九一名中一五四れないが此の駿辮では十五日間に

### 浴衣の仕立方 かうすれば着心地もよい

ら、沙して かりさほころびないやうにしてお のです、糸はミコの中細

なかし

先を三段か四段位に上の方へ捲き ールも新鮮で若々しい

を 私は少年時代に最初に手にした を 教科書以外の書物さいふさ、陳文 かずかな記憶をたどつて見るさ かずかな記憶をたどつて見るさ

少年の頃の讃物 E

XXXXXXXXXXXX

年 九 和 七

又檢者前年より五百餘名增

(四)

大連管内の徴兵檢査成

庭

着心地のよろしいものです

あされるからりごり

カリホル

ニア

木村毅氏を繞る座談會

[3]

・ 1ク市で行は

民政警管内における 瀬群は 呼吸器病が多い この千八百二十名の受餓

・ になった者がその大年からめてる ます。中でも満洲生れの肚丁に呼 を発展、近遠観が特に多いのは注 吸染酸素、透視、遠視等で不合格のが三十六名(二)のが三十六名(二)その他呼らのが三十六名(二)その他呼らのが三十六名(二)その他呼らのが三十六名(二)をから、遠視等で不合格が四十一名 五名、熊本百二十一名、 十一名、大分八十九名、 二十六名、岩手十二名、 名、秋田十名、山形十九名、 名、秋田十名、山形十九名、 名、秋田十名、当年十二名、

XXXXXXXXXXXXXXXX

始めて顔を合せて、

して賭かやつて

既などは勿論ありません、こんな分にも不便などころであるから新 師することとなったのですが、

がないので男達はかないので男達は

計一千

木村氏 東部から西部の方に進出せんごする者もロッキー山に、に進出せんごする者もロッキー山に 東部から西部の方

ムリ

0

かりホルニアに澤山金が

家庭顧問

世間 二十六歳の人妻、子宮、 野官不全でホルモン注射を三十本 数しました、それが原助かごうか 今透順調にあつた月野が三ケ月し ありません、姙娠かさ思つて診て のさましたが姙娠ではないさのこ できましたが姙娠ではないさのこ 月經が止つた 注射をしたら 育の程度が十八歳内外と根常としてがなか~~全治途には時日をといるす、例へば二十六歳で養い

りません、数官不全を充分治療と 友人の保證を しても熱心に氣水に受験の 時に二、



主客盃を傾けて

相見て共に快美に醉ふ歡興更に盡きず

本卷には著者の際史小説の中本巻には著者の際史小説の中

東島、本畑、松山、明町、京地、上島、シカゴ 東島、京都、古田、金田、京都、大阪、昨日 東島、京都、大阪、昨日

大 阪

髙

話五四〇九番 新 最

一八五四三 剛圖十十十 九十十八八 十十十八八 経験験験發發

三郎氏著電氣材料の知識 ※※ + + 8

岐

本家七小人や伊藤長兵衛 表 門 笳 九二七南電・三七九阪替振

篠原劑 優良國產 瑞穂電氣ドリル 塗外 擦用 各寸法在庫 係州事質店头連市駅總衡四丁目二四 をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へ をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へ 滿洲總代理 元商 店

部 商

110000

漕

一を聴聞して燃料を駆けてあるか さしてオーブン・エアー・クラ さしてオーブン・エアー・クラ

州内虚弱兒童のために

主催にかゝる極端でにおける歌家 分ち各々一期な十五日さして各期の夏家河子夏斯毅家及び馴鬼聽學 たが、その結果七月二十六日よりの夏家河子夏斯毅家及び馴鬼聽學 たが、その結果七月二十六日より

四年生さいからきになって

務)四六〇名、丁穂(不 ・第一 ご穂合格者六四八名で丙 の結果は甲種合格者 ふ目ざましい

文學になつたのである。その作家

て八年間遅れてゐるこさになりてゐるさしますさ、年齢から見

して困つてる 三歳の美少年で恰も貴族の様な感

\*#厚司作業服、\*\*、◆綾

大連市西通八二、電二一六九一番) 店

氣永に治療なさい

五百國會に友人の保護人さなりま

日本棋院春季大手合戰譜先

三段 黒田 本 黒田

新要時間累計(語一時十三分 所要時間累計(黒一時五十七分

## 総望か!?

大切の精神的結合

時々によって一緒にしたり膨した時々によって一緒にしたりまり断然勢って居るさば考へないまり断然勢って居るさば考へない

はオール大連さ云ふ頼分が出て來

、なほ職権機能 で、さう優勢の

鎌石式の配線圖

【面局の迄銀二人は圖】

特 避 少 青 年 棋 戦





店車代例滿



鷄牛バ牛

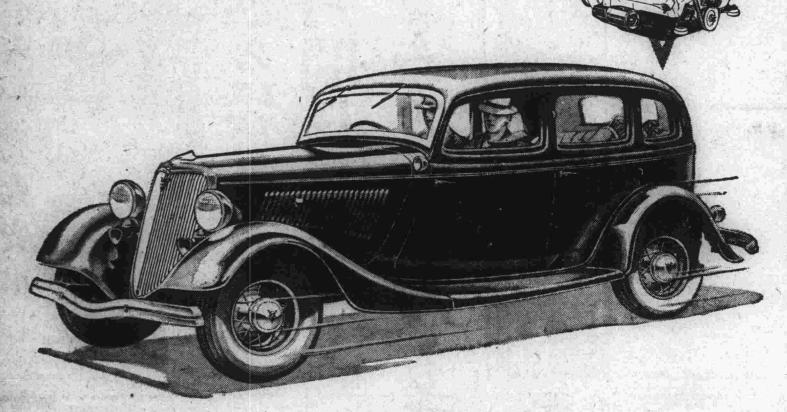
卵肉1乳

华斤强强

に等し

V型エンチンの驚異的性能 フオードは世界中の人氣者

ニ・〇〇 第 ・保護」(五)京城覆書引 の 六・〇〇 お話「陸軍のラッパに のいて」歩兵第七十八隣隊歩兵 ・成義に ・の新



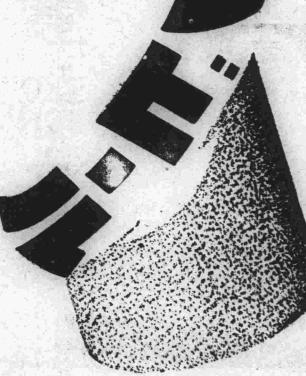
一時間二七〇哩——米國フロリダ海岸で麓北陽 自動車の調工た最高速陸上世界記録

一時間一二四曜――聖タレヤー河 でモーター ポートの作つた最高速水上世界記録

てねました。このV型の卓越優秀さは 至世界に亘つてフオード>8の勢當る 配で長持がし、而かも之迄製作された ちフオード>8型には有り餘る程力 からざる賣行きに反映してゐます 作動は圓滑器

又陸上に於て夫々世界的京速記錄を樹 √型エンデンは、空中に、水上に、

横濱 日本フオード自動車株式會社 子安



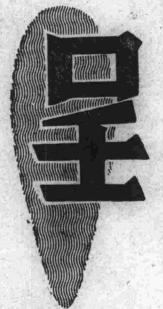
一本の榮養價値は 個半斤合 三二〇、カロリーにして

社會式株酒麥鳞麒



**巫蔓延** 欒店と協力 間に回り

衛生 中ポスターの掲げある薬店にて 一五銭包(電製) 壹個と 剖 壹部を



全國藥店各位へ御願い

前宫天水區橋本日市京東

樣は此期間中總ての衛生に御留意下されて

定

本計畫御承知なき薬店各位

は至急御取引先へ御問合せ

の後。外出の時。

人込に居る時。等に

11.11

を口中に含み病氣に罹らぬ様御注意を願ひます

(4)

一破した列車と買傷者の收容(本社特派員撮影)

人旋風を他所に

滞獨中の賀陽宮殿下

でまづきつ、走つた、機関車に直していいの気がする、記者は何度か

栗客の著い人達が行李

調査の

遭難車輛は

電水来る五日志士の墓碑が奇しき 電水に翻ばれた一日本人の手によって同墓地に建立されること、な

し催の夏山荷稻屯樹柳

るな評別、媚明光風一個洲流は山荷稍 地逾打は、養保の體力養修神清で地離 ひ拾貝、魚釣、浴水海、暑遅 五十六金(費質)食二泊一き附具腰。場洛、崩 錢十六金、共食、豊び及祭車乘後往 超五〇副審共食二泊一び及祭車乘後往 番〇三話電荷和中謝柳(意館在湯)

番四七九七話廳 會敬崇 町野吉 所込申

にあって比島に星像旋鳴へる間に いたができません。 にあって比島に星像旋鳴へる間に であるに命のであるに命のできる。 であるになっている。

重な態度を持して

適宜處置

柴山武官語る

定に跳着し、死傷者を収容して午の急報により塘沽より救援列車条の急報により塘沽より救援列車条

死傷者天津へ

**迪車第一號車遭難記** 

桁された三等車一幅のさころまで

る、をいてもをいても

沙門

莫大 なるものにて被影戦ー

惨澹たる通遼縣の被害

歌してあるが城外耕地の秘密は「送の衣食にあて収穫物を以て返源」を割下は常態に移り各自業務に「立記を抵露さし金を借り収穫期を割した財人の被害は五六千圓、滿人」りたるに使り目下の處はさまで絹した。 一般に 大き で は 立記を抵露さし金を借り収穫期 は 立記を抵露さし金を借り収穫期 に は ない 一般に これが収穫的 に これが に

收穫皆無に陷る

の出

水、二日該線は不通となつた。
「ハルピン二日發國通」降雨の爲め北鐵南部線双城五家間は遂に出 級路流失

合卵車は三時間立往生した した第一〇一號、第一〇二 した第一〇一號、第一〇二 拉濱線拉林河氾濫して し列車は運転を開始した

は連日慶雨の爲各河川氾濫しまた 齊北線も不通

を十一時チチハルより救護卵車出車の運行不能さなったので一日午車の運行不能さなったので一日午年の運行不能さなったので一日午 京城二日愛園通』を南珍島郡

態さなつたので種類情味(雑 受損基しく離職の主職せる大連汽車

耕地の七割まで

杉原二等水兵、木村三等水兵、田 着電乗組萩原三等兵曹、深撃乗組 響事性にすっかり怯え中には避難 長崎二日養國通』遊艇艦の縁性 にか同地居留民は打横く熊原の襲

は自然農民同様の悲鳴を擧げることがある状態にて際間力減速せた。 遭難下士官ら の海軍葬

爆煙消えぬ時

修事現場を往く

の災害の爲極度に複繁して居る整の猖獗、昨年はベスト等連続 龍鳳丸の損害 を考究してゐる たもので本人の自己によれば新京の一条管体下の御殿祭を押費してぬる住民を脅かし満洲 秘禮に取調べを行つてゐるが右は一部兵隊では二名の戦人を引致し極 御眞影押賣り 不。審な二鮮人

興京縣城に 又復匪 居留民不安に戦く

船體は解體

師ち今朝三時衛統二百名の紅軍尖戦事件わり同地民衆を購がせた、 は戦闘警戒網を張つてゐる 浦鹽共產黨員 滿鮮へ潜入す

・進行抵沈、及び維制築港工事状況。
・進行抵沈、及び維制築港工事状況。
・進行抵沈、及び維制築港工事状況。

國際 列車

實に三十六時間・原因不明

帝意思加藤正の機器取調で 東京二日登國通』過程の 赤化宣傳援助 秋田氏も召喚

女化連絡協會) 主任カメス 羽雀氏は去る昭和二年入職した賞

0

村(新京)(一種)(一種)一種)

大連ニチー

1場)(一部) 1 米津(撫順) 1場) (一部) 1 米津(撫順) 1場) (一部) 1 米津(撫順)

オリアンラル

大連市浪速學八〇

電話長四二五三番

NA LIVAN

四名の志士が日本に亡命した、そとリツビンの獨立反流に敗れ四十とリツビンの獨立反流に敗れ四十

四歳)で仲好してなり亡命の智

のトイラ原佐
よる恐白蛋・れたがおりまる出さくらん
佐田丁一通下靱属西市阪大

刷廐軍

**食料品**專門。 洋菓子 ブ舍需 ラ シ 具品 舍需

寺井幸十郎雨店 大阪市旭區藩生町三三ノ四 大阪市地區藩生町三三ノ四

賣販造製

ブロードウェー

attraceのな古い洋服でも御便利に買取新柄の賍製品又は註古い服から新しい洋服で経濟に御利用下さい

内地への中元品は支那素麵

ばと云ふ位の珍重品 内地で三倍の値するは此支那素麵丈け、 五百匁包 二圓五十錢代送料共 中流以上の与家庭でなけれ

栃木農場販賣所

日本各地名産

フレツシュクリー ショートケー 1 画面 4 日 蹈 各種 三三

(日曜火)

東京二日養國通』ナチス漂響動 が中の質陽宮同処興販下が御滞在 中のこさ、てその御動車を御心配 中のこさ、てその御動車を御心配 中のこさ、てその御動車を御心配

と開殿下の御帯在につき何等御心 性を楽したる以上登画は平静に歸 の運懸はドイツ政府の単なる内域 が外機

作官邸に催され

上げたる事は相愛に過ぎない事さ 御撰徐午餐會

血潮を浴びて

他びて辛くも取り出すがりさなつてゐる生々

幸ひに繋で

手當に感謝

た蔵の線を和くなてゐる計草のト ての顔から胸からへい たは手か足か分らぬが切職されて那人の男「アッ」その手に振られ べく記者は列車を中心に早く

世親の麻臓に寛紅に杂まつて能れ 雅須な二、三畿の赤ん坊が二人の 北須な二、三畿の赤ん坊が二人の る即死か、他の

あの素暗らしい決策に今一つ賞 あの素暗らしい決策に今一つ賞 五十線萬國の純益に比して交際 五十個、重復一人際り催かに 五十回、重復一人際り催かに 五十回、重復一人際り催かに

重役連の苦の極の一つ。

現金があるわけでなし、これが

験きて利益配管の八十八萬圓には現金五千五十七圓さいふ

無駄でなかつた

列車乗客並に之が目撃者に多大の感激を奥へた事は駐屯軍さして非常に満足であるたかでヒットラー酸器さその一驚が先手を打つて突如驚內の外科手が先手を打つて突如常內の外科手

天津北支駐屯軍聲明

つてゐない、此等の

藍衣社の仕業

不能の監察と引鞭き取削べた行ったの説明書を得てゐるもので限 穌大使館員の

3二宮(羅道工場)(一部)1 伊藤(大連)3米津(撫順) (大連)3米津(撫順) 1種道工場四六秒三2工専3四 平街(一部)1大連四五秒八、 2撫順 ムが優勝

「京一四二三番」創業十九年日本信労月で、計算のでは、大学和登美、其他債券常蔵十倍法債券利強法等自益記事権が詳細登美、其他債券常蔵十倍法債券利強法等自益記事権と議員の月報には毎月之等未携番號及其日本

大 (大連)四九米一六 (大會新記) けて卅日歳録を (大連)四九米一六 (大會新記) けて卅日歳録を (大連)四九米一六 (大會新記) けて卅日歳録を (大連)四九米一六 (大會新記) けて卅日歳録を (1二部) 1 鎌道工場一分一一 されたが八谷姉妹はリンチ 共産繁本 (1二部) 1 鎌道工場一分一一 されたが八谷姉妹はリンチ 共産繁本 (1二部) 1 鎌道工場一分一一 されたが八谷姉妹はリンチ 共産繁本 (1二部) 1 鎌道工場 一分一一 されたが八谷姉妹はリンチ 共産繁本 (1二部) 1 鎌道工場 一 されたが八谷姉妹はリンチ 共産繁本 (11部) 1 鎌道工場 一 (11部) 1 鎌道工場 (11部) 1 大連九分五四 事代の人物ご何等かの勝深ある機 (11部) 1 大連八分五四 事代の人物ご何等かの勝深ある機 (11部) 1 大連八分五四 事代の人物ご何等かの勝深ある機 (11部) 1 大連八分五四 事代の人物ご何等かの勝深ある機 (11部) 1 大連八分五四 1 大連一分五四 1 大連八分五四 1 大連八分五四 1 大連八分五四 1 大連一分五四 1 大連八分五四 1 大連一次 1

北島志士の碑

●擴張●飛躍●大發展に備へて●

奉天浪速通り四四 タンスホール

取交換

時間午後三時さなった時間午後三時さなった

安衆期沙覧は継続

椅子

金何を百五十

五萬八千圓、

鬼で着連の筈である

る立教大學野球部一行は久保田監 行三日來連二階を承 一年を東

肥後檢査 西 瓜 電話四四〇九番 一貫ケタ 五十銭(単一貫为以上の品)

まひこむ豪勢さ――その蘇金庫にし

Joy of the Tasto 世界各 一酒類

入滿左の如く

南滿地方 同上蔡英(三〇)外

早大勝つ

對全新京野球

地方法院

1.6×8×3 0 配拾四枚 1.6×8×3 0 配拾四枚 小原香號 20 B 6 1 1.4 香託書 進和消會 香託書 進和消會 香託書 進和消會

千圓のひろひ物

昭和九年六月武冷八日開催ノ當會社臨時株主總會ニ於テ常會社ハ日本ベイント株式會社ニ合併シ解散スルコトラ決議致候就テハに昭和九年十月五日限リ株券テ大阪市西區江戸郷北通五丁目(原田組内)原幹主タタルノ権和喪失セラルベク候此段御通知申上候率天千代田通二十番地率天千代田通二十番地率天千代田通二十番地率天千代田通二十番地

株务提供公 粧 品 物 間 物 間 小泉專治商店 二階大陽ホテル經

京太陽木テル州泉南新京がイヤ街月朔日 小泉市 大場木テル 小泉市